

2013

消 防 年 報

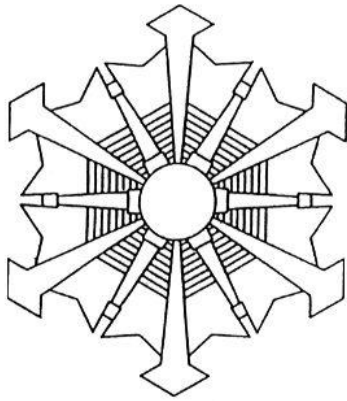
第 41 号

長 野 県

千曲坂城消防組合

消 防 年 報

2013



消 防 章

消防章は、消防の象徴であって、次の意味を有する。

- 1 雪の結晶は、水、団結および純潔の意味をもち職員の性情を表す。
- 2 水管、管鎗および水柱は、消防の究極の目的である火災にとどめをさす武器であって、消防の任務を完遂する機械と水を表す。
- 3 日章は、消防のあり方を表す。すなわち日輪は火であるとともに、万物を保護し、育成する太陽であるところから、消防もその対象は火であり、また、住民の太陽であることを意味する。

関係市町の市町章



千 曲 市

(平成 15 年 9 月 1 日制定)

新市発足の誕生にあたり一般公募により決定したもので、「共生と交流の和・環をイメージし、千曲市の「千」を表現」したもので、市の将来都市像である「千曲川に月や花が映える共生と交流の都市」実現への願いが込められている。



坂 城 町

(昭和 30 年 10 月 1 日制定)

新町発足と共に一般公募により決定したもので、「サカキ」を図案化し、円周は「和」を表し、中央の線は「飛躍する翼」を象徴したものです。

はじめに

この年報は、平成24年中の消防業務の内容等の統計及び平成25年4月の千曲坂城消防組合の消防現勢を収録したものです。

内容をご覧いただき関係皆様方の一助となれば幸いに存じます。内容について、お気づきの点がありましたら消防本部までお問い合わせください。

平成25年8月

千曲坂城消防本部

目 次

千曲坂城消防組合の概況

千曲坂城消防組合のあらまし	1
---------------	---

総 務

管轄区域の概要	3
消防組合の概要	4
消防組合の組織	4
平成 25 年度千曲坂城消防組合重点施策	5
平成 24 年度の主な業務	7
消防の予算	12
消防予算（当初予算）	12
決算額（歳出総額）	12
平成 25 年度消防組合予算の内訳（当初予算）	13
消防職員	14
職員の定員と実員の累計比較	14
職員配置状況	14
職員の階級・年齢状況	14
職員の教養 内外部研修等	15
学校教養等	16
表 彰	16
職員資格取得状況	17
消防相互応援協定等締結状況	18
消防施設・車両等	19
土地・庁舎及び訓練塔	19
現有車両の状況	19
通信設備の状況	20
消防無線の状況	20
消防資機材の状況	22

予 防

火 災	23
平成 24 年中の火災と前年比較	23
月別・市町別火災状況	24
火災原因別発生状況	25
用途別火災発生状況	25
時刻別火災発生状況	25
火災件数と損害額の推移	25

危 険 物	26
危険物施設市町別状況	26
数量別危険物施設状況	26
危険物事務処理状況	27
少量危険物届出状況	27
危険物施設立入検査状況	27
予 防	28
防火管理	28
防火対象物の現況	28
中高層建築物市町別・階層別・用途別状況	29
防火管理実施状況	29
防火対象物の立入検査実施状況	30
防火管理講習実施状況	30
条例関係等各種届出状況	31
用途別・工事別・建築同意	31
防火対象物の点検報告等対象物数	31
警 防・救 急	
出 動	32
消防吏員の火災等出動状況	32
救助出動状況	32
車両別出動状況	32
訓 練	34
職員訓練状況	34
救助隊訓練状況	34
消防団訓練指導等の状況	34
救 急	35
救急状況	35
事故種別出動状況	35
救急出動の変化	35
月別救急状況	36
市町別救急状況	36
医療機関別搬送状況	37
発生場所別搬送状況	37
年齢別救急状況	37
曜日別出動状況	37
時刻別出動状況	37
傷病程度別搬送状況	38
現場到着までの所要時間別状況	38
出動から医療機関までの所要時間別状況	38
救急隊員が行った応急処置状況	38
医療機関別搬送状況	39

救命講習会等実施状況	40
消 防 団	
消 防 団	41
消防団の組織	41
消防団員の階級別定員と実員状況	42
消防団員の年齢状況	42
消防団員の勤続年数状況	43
消防団員の報酬・費用弁償等の状況	43
表彰等受賞状況	44
消防団員就業状況	44
婦人消防隊	45
婦人消防隊の組織	45
災害のないまちづくりのために	
平成 25 年度防災推進目標	46
防災推進制度	48
消防組合関係者	50

千曲坂城消防組合の概況

消防本部・戸倉上山田消防署

〒 389-0806 長野県千曲市大字磯部 1221 番地

電話 026-276-0119 FAX 026-276-9119

E-mail:chikumasakaki@ag.wakwak.com

更埴消防署

〒 387-0011 長野県千曲市大字杭瀬下 84 番地

電話 026-274-0119 FAX 026-273-1119

E-mail:shouboukoushoku@ag.wakwak.com

坂城消防署

〒 389-0602 長野県埴科郡坂城町大字中之条 1126 番地 1

電話 0268-82-0119 FAX 0268-82-1119

E-mail:shoubousakaki@ag.wakwak.com

千曲坂城消防組合のあらまし

- 平成15年 9月 1日 千曲坂城消防組合発足（更埴市・戸倉町上山田町の合併に伴い、更埴市消防本部と坂城戸倉上山田消防組合が一元化、本部・3消防署の組合職員定数92名）
- 10月 5日 宮坂博敏氏 管理者就任
- 平成16年 2月 19日 第25回県消防職員意見発表会（戸倉創造館）
- 7月 18日～19日迄
福井県豪雨
福井市～美山町にかけて孤立住民救助活動緊急消防援助隊（1隊）5人、延べ2日間出動
- 8月 更埴消防署査察車更新
- 9月 戸倉上山田消防署仮眠室改修工事
- 10月 更埴消防署仮眠室改修工事
- 10月 25日～29日迄
新潟県中越地震
小千谷・長岡市 救急救助活動緊急消防援助隊（2隊）10人、延べ6日間出動
- 12月 戸倉上山田消防署高規格救急車更新
更埴消防署消防ポンプ車更新
- 平成17年 5月 28日 千曲川・犀川連合水防演習が千曲橋上流で開催される
- 6月 15日 坂城消防署 気象観測装置更新
- 12月 26日 支援車購入
- 平成18年 2月 28日 更埴消防署高規格救急車更新
- 7月 20日～21日迄
岡谷市豪雨災害に救助隊（1隊）5人、延べ2日間出動
- 8月 24日 第35回全国消防救助技術大会（札幌）ほふく救出に出場
- 9月 5日～12月22日迄
梯子車 オーバーホールの実施
- 平成19年 10月 4日 宮坂博敏氏 管理者退任
- 10月 5日 近藤清一郎氏 管理者就任
- 12月 19日 戸倉上山田消防署高規格救急車更新
- 平成20年 4月 1日 消防広域化を進めるための準備組織として「東北信地域消防広域化推進事務局」を長野市に設置（職員1名派遣）
- 6月 16日 原因調査車 国際ソロプチミスト千曲より寄贈
- 10月 6日 広域化に関する調査・研究及び協議を行う組織「消防広域化研究協議会」設立
- 11月 28日 戸倉上山田消防署救急救助用圧縮空気製造設備更新
- 平成21年 8月 20日 第38回全国消防救助技術大会（横浜）ほふく救出・ロープブリッジ渡過に出場
ほふく救出の部で全国制覇
- 12月 戸倉上山田消防署休憩室増築工事
- 平成22年 6月 25日 千曲坂城消防組合 行政事務改善委員会「消防救急無線デジタル化整備に関する検討部会・救助工作車更新に関する検討部会」設置

- 8月 27日 第39回全国消防救助技術大会（京都）ほふく救出に出場
- 12月 24日 東北信消防救急無線デジタル化推進委員会 設置
- 平成23年 2月 24日 戸倉上山田消防署高規格救急車更新
- 3月 11日 東日本大震災（東北地方 震度7 14時46分） 千曲市、坂城町 震度3
緊急消防援助隊出動（宮城県出向 3月28日迄 1次隊～6次隊 総員51名）
- 3月 12日 長野県北部地震（震度6強 3時59分） 千曲市、坂城町 震度3
- 4月 ～24年3月迄
緊急雇用創出対策事業として住宅火災警報機普及員 2名採用
- 5月 16日 ～8月31日迄
梯子車 オーバーホールの実施
- 10月 1日 消防通信指令システム一部改修
- 10月 28日 資機材搬送車購入
- 平成24年 4月 1日 千曲坂城消防組合 行政事務改善委員会「本部、署の組織等に関する検討部会・
庁舎整備等に関する検討部会」設置
- 5月 18日 早期情報収集伝達用バイク 1台購入
- 8月 7日 第41回全国消防救助技術大会（東京都）ほふく救出に出場
- 8月 22日 JA 共済連長野から高規格救急自動車寄贈
- 9月 14日 消防本部2階女子トイレ改修
- 平成25年 2月 25日 千曲坂城消防組合職員定数条例一部改正により、平成25年4月1日から
消防組合職員定数102人となる
- 3月 27日 更埴消防署 水槽付消防ポンプ自動車 納車

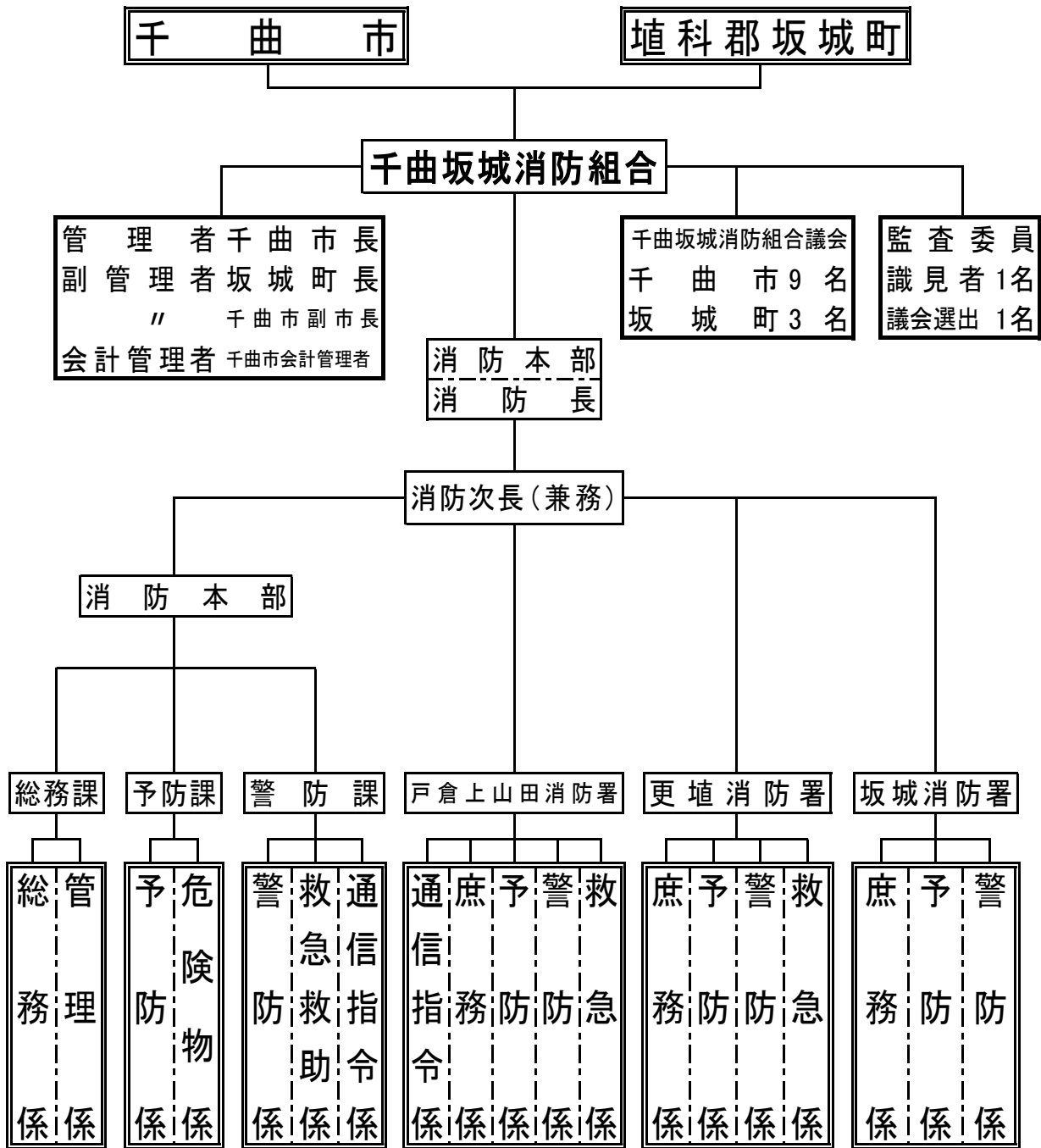
総務

務

消防組合の概要

当消防組合は、平成15年9月1日関係市町の合併に伴い、昭和45年2月坂城町、戸倉町、上山田町3町による一部事務組合として発足した坂城戸倉上山田消防組合と、昭和42年4月に発足した更埴市消防本部が千曲市の誕生により一元化され、1市1町(千曲市、坂城町)で組織された千曲坂城消防組合(1本部3署体制)となり、消防力も強化され災害に強い安全なまちづくりに日夜努力を続けています。

消防組合の組織



※消防本部3課7係を置く

※消防署 3消防署12係を置く

平成25年度 千曲坂城消防組合重点施策

1 消防行政の状況

消防を取り巻く状況は、今後発生が危惧されている南海トラフを起因とする巨大地震により、西日本を中心に東日本大地震を上回る甚大な被害が想定され、また、地球環境の悪化がもたらす災害は、複雑多様化、大規模化していることから、消防力の強化、専門的な知識、技術など総合的な防災力の強化が求められている。

さらに、混迷している国際情勢の行方によっては、極度に危機感が高まる事態に陥ろうとしており、有事の際の市民、町民の保護、避難誘導體制の確立が急がれる。

また、我が国の社会経済は回復の兆しは見えるものの、依然として景気低迷が続いており、地方財政運営も引き続き厳しい状況に置かれており、当消防組合の事務執行にも影響が及んでいる。

このような状況下ではあるが、新発足して10年目を迎える平成25年度の千曲坂城消防組合は、災害に強いまちづくりを推進するため、関係機関との連携を基に、相次いで発生する自然災害や複雑多様化する災害に対し、総合的な防災力を市民、町民とともに高める事が、今の消防行政の最優先とする課題であることから、以下の事項を平成25年度 千曲坂城消防組合重点施策と位置づけ、業務の達成を図るものとする。

2 重点的に行う施策

(1) 火災予防対策の推進

ア 住宅火災と焼死者防止を図るため、住宅用火災警報器の設置率の向上を目指すとともに、防災機器の設置や防災製品の普及を推進する。

イ 企業、事業所及び危険物施設の火災、事故の防止対策として、予防査察と違反是正を強化するとともに、一般家庭に対しても少量危険物、家庭用ガスの事故防止と危険意識の喚起を促すための広報及び指導を行う。

ウ 社会福祉施設等、災害弱者を収容する施設の関係者に対し、日常の危機管理意識、火災発生時の非難誘導體制の確立と遵法意識の涵養を図る。

エ 放火による火災が増加していることから、地域及び消防団等の関係団体と連携し、放火されない環境づくりを推進する。

オ 防災推進制度を活用し、市民、町民に対して地域を含めた災害予防対策及び災害対応の徹底を図る。

また、独居老人家庭への防火指導を推進する。

(2) 防災力の充実強化

ア 東海・東南海地震を含む南海トラフ地震、首都直下型地震など巨大地震の発生に備え、市民、町民に防災訓練などへの参加を働きかけるとともに、有事の活動等について関係者間との連携を再確認及び強化を図り、地域の防災力を高める。

イ 突発的に発生する、予測不可能なゲリラ豪雨、風水害等の対応策として、情報収集と伝達体制の向上に努め、住民の避難、安全確保の万全を期すために、防災推進制度の推進と関係

者間の連携を強化する。

ウ 災害時の被害軽減を期し、消防団等関係機関を含めた初動体制及び現場情報の共有一元化策の確立を図る。

エ 消防の広域化が先送りされたことから、消防相互応援体制を強化し大規模災害時の応援、受援態勢の充実を図る。

オ 災害現場での出動部隊及び消防団員の指揮、安全管理、現場広報等を組織的、効率的に部隊運用を図るため、早期に指揮隊を配置し、現場指揮体制の確立を図る。

(3) 救急救命の高度化及び救助体制の充実強化

ア 高度化する救急処置に対応するため、救急救命士の高度化研修と救急隊員の医療及び人的教育などを行い、傷病者の救命率の向上と症状の軽減化を図るとともに、信頼される救急行政を推進する。

イ 迅速に傷病者を医療機関へ搬送、収容をするため、医療情報の収集、ドクターヘリの活用及び医療機関との信頼関係の醸成に努める。

また、ドクターヘリ運用要領にキーワード方式が導入され、今後ドクターヘリを要請する事案の増加が見込まれることから、ヘリ搬送のための体制を整え対応を図る。

ウ 誰もが抵抗感なく救命処置が行える環境づくりを目指して、AED講習をはじめ応急手当の普及啓発を推進するとともに、救急車の適正利用の周知を図る。

エ 業務継続計画に基づき、関係機関と連携しながら適切な救急業務提供体制を確立する。

オ 複雑多様化する救助事象に備えるため、迅速かつ安全確実な救助体制の確立を図るとともに、若年隊員に対しては、知識及び技術の習得の徹底を図る。

3 取り組むべき課題

(1) 熟練職員の退職増に伴う組織力及び消防力低下の防止対策の強化

(2) 経費縮減の徹底を図るため、業務内容及び効果の精査と効率化の推進

(3) 将来的な消防広域化の実現を視野に消防体制の基盤強化等について調査研究

(4) 消防庁舎整備・耐震化に関する調査研究

(5) 職員資質の研鑽及び職場環境の整備

ア 消防人の自覚及び目的意識の涵養並びに積極的な自己研鑽

イ 健康管理と公務災害及び各種事故防止の徹底

ウ 服務管理の徹底及び人材育成に伴う評価の取り組み

エ 消防職員委員会の適時開催と要望事項等の適正実施

オ メンタルヘルス対策の取り組み

4 むすびに

職員は、千曲市民と坂城町民の奉仕者として、かつ職務の遂行に当たっては全力をあげてこれに専念する義務がある。更に、消防は、地域住民の生命、身体、財産を災害等から守るという崇高な使命と責任を十分に自覚し、掲げた重点施策の達成度等を日々確認しながら業務を進め、安心して暮らせる安全な、まちづくりを実現するために、職務に精励するものとする。

平成 24 年度の主な業務

月 日	内 容
4月	
2日	辞令交付式
5・6日	消防学校操法指導員講習 3名出向
6日	危険物防火管理協会 23年度決算監査
12日	県消防学校初任科入校 10/7まで 5名出向
13日	危険物地区協会事務担当者会議（長野市）
20日	山火事予防広報パレード
22日	千曲市消防団規律訓練
24日	消防団幹部等連絡会議・消防警察連絡会議（消防本部）
〃	信州ドクターヘリ事後検証会議（佐久市）
25日	全国消防長会関東支部総会（宇都宮市）
5月	
6日	坂城町消防団規律訓練
7日	消防施設整備計画実態調査事務担当者説明会（東京都）
9日	消防学校救助科入校 6/12まで 1名出向
〃	指名業者選定委員会
11日	危険物防火管理協会理事会・通常総会（総合観光会館）
15日	土砂災害対策推進連絡会（長野市）
17日	信越地方非常通信協議会総会（長野市）
20日	千曲市消防団普通救命講習Ⅱ
25日	第9回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会専門部会（長野市）3名出向
27日	坂城町ポンプ操法講習会
28日	信州ドクターヘリ事後検証会議（松本市）
6月	
1日	長野県消防長会（長野市）
3日	千曲市ポンプ操法講習会
4日	危険物安全大会（東京都）
5日	少量危険物・LPG施設一般家庭巡回指導
6日	長野地域MC協議会（長野市）
6・7日	甲種防火管理者講習会
8日	埴科消防協会理事会
〃	長野県危険物安全大会・通常総会（諏訪市）
9日	土砂災害全国統一防災訓練（千曲市小島地区）
16日	長野県消防救助技術大会（県消防学校）
19日	千曲中央病院講演会 4名出向

22日	県消防防災ヘリコプター運航研修会（松本市）
23日	信州神経救急研究会（松本市）
24日	千曲市消防ポンプ操法大会
25日	第10回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会専門部会（長野市）
26日	県消防学校特殊災害科入校 7/4まで 1名出向
28日	信州ドクターヘリ事後検証会議（飯山市）
29日	長野地域MC協議会事後検証会議（須坂市）
〃	県高速道路消防連絡協議会総会（下諏訪町）
7月	
1日	坂城町消防ポンプ操法大会
3日	安全運転管理者講習
7日	甲信救急集中治療セミナー（山梨県）
8日	埴科消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会
12日	危険物保安技術講習会（東京都）
14・15日	戸倉上山田温泉夏祭警戒
16日	上級救命講習会
25日	予防担当者研究会議（大町市）
26日	消防職員安全衛生研修会（東京都）
〃	坂城町婦人消防隊消火訓練
27日	長野県緊急消防援助隊運用ワーキンググループ会議（長野県庁）
29日	長野県消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会（上田市）
30日	幼少年婦人消防クラブ研修（戸隠方面）
31日	県消防学校震災対応技術研修入校 8/3まで 1名出向
8月	
1日	第11回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会専門部会（長野市）
7日	全国消防救助技術大会（東京都）
9日	危険物取扱者保安講習（上田市）
22日	寄贈高規格救急自動車受納式（JA共済連長野より）
23日	消防組合議会臨時会
24日	救急担当者研究会議（東御市）
26日	坂城町総合防災訓練（村上小学校）
30日	信州ドクターヘリ事後検証会議（須坂市）
31日	甲種防火管理者再講習
9月	
2日	千曲市総合防災訓練（上山田小学校）
4日	救急症例検証会議（厚生連篠ノ井総合病院）
4~6日	ボート操船訓練
6日	第12回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会専門部会（長野市）

7日	埴科消防協会理事会
〃	救急の日及び救急医療週間に伴う広報活動
8日	信州臨床救急懇話会
12日	長野県危険物事故防止連絡会（塩尻市）
26日	第5回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会（長野市）
27日	長野地域MC協議会事後検証会議（長野赤十字病院）
〃	防火ポスター審査会
28日	解剖実習（信州大学付属病院）
10月	
4日	救助担当者研究会議
6日	初任科実科査閲及び卒業式
12日	緊急消防援助隊ワーキンググループ会議（松本市）
15日	県消防学校警防科入校 10/26まで 1名出向
16日	消防組合議会定例会
〃	坂上トンネル防災訓練
20日	定期救命講習会（更埴消防署）
21日	長野県緊急消防援助隊合同訓練・長野県総合防災訓練（上田市）
23日	消防団等幹部連絡会議
25日	全国消防長会危険物委員会（土岐市）
25・26日	応急手当のできる店・事業所救命講習会
29日	上信越自動車道重大事故想定訓練（長野IC）
11月	
1日	防火管理者会議
5日	県消防学校火災調査科入校 11/16まで 1名出向
〃	警防担当者研究会議（岡谷市）
8日	救急救命士研修会（丸子町） 5名出向
11日	防災講演会（須坂市）
14日	危険物移動タンク等路上検査
16日	長野地域市町村防災対策担当者会議（長野市）
17日	定期救命講習会（坂城消防署）
19日	長野県消防長会議（長野市）
27日	県消防学校危険物科入校 12/4まで 1名出向
〃	長野地域MC協議会（長野市）
12月	
13日	長野地域MC協議会事後検証会議（消防本部）
14日	全国消防救助シンポジウム（東京都）
〃	関東支部違反是正事例発表会（横浜市）

14日	信州ドクターヘリ事後検証会議（上田市）
15日	ドクターヘリシュミレーション訓練（上田市） 6名出向
18日	気管挿管再講習（県消防学校）
19日	緊急消防援助隊運用ワーキンググループ会議（長野市）
20日	千曲市防災会議
21日	防災学習会（岡谷市）
21日	第13回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会専門部会（長野市）
27日	坂城町消防団歳末警戒督励巡視
28日	千曲市消防団歳末警戒督励巡視
25年1月	
9日	県消防学校救急科入校 3/7まで 5名出向
12日	厚生連佐久総合病院救急事例研究会（佐久市）
20日	千曲市消防団出初式
21日	県消防学校幹部科入校 2/1まで 1名出向
26日	文化財防火デー ※各署立入検査実施
27日	坂城町消防出初式
30日	第14回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会専門部会（長野市）
2月	
2日	長野県災害医療研修会（長野赤十字病院）
7日	組合議会定例会
8日	緊急消防援助隊運用ワーキンググループ会議（県庁）
14日	消防職員意見発表会（須坂市）
15日	長野県消防長会（須坂市）
〃	防火管理者会議
〃	第6回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会（須坂市）
16日	定期救命講習会（更埴消防署）
〃	千曲中央病院 院内発表会
18日	県消防学校予防査察科入校 3/1まで 1名出向
27日	応急手当のできる店・事業所救命講習会
〃	第15回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会専門部会（長野市）
3月	
5日	埴科消防協会理事会
8日	危険物防火管理協会理事会
11日	県消防学校救急高度化研修 3/15まで 2名出向
15日	長野県救急活動研究会役員会（上田市）
17日	長野県DMAT隊員養成研修（長野赤十字病院）
18日	長野地域MC協議会事後検証会議（長野市）

22日	信州ドクターヘリ運航調整委員会（松本市）
29日	退任式
31日	千曲市消防団任命式

消 防 の 予 算

平成25年度の関係市町の一般会計予算総額は 30,756,000 千円、そのうち消防費は 1,021,499 千円で、予算総額の 3.32%となっています。当組合の予算額は 819,030 千円で歳入額の 96.17%(787,670 千円)が関係市町の負担金で賄われています。

消防予算(当初予算)

区分 年度	会計市町一般 会計予算総額 (A)	関係市町 消防費総額 (B)	比 率 (B) × 100 (A)	消 防 組 合 予 算 額 (市・町負担金)	消防組合予算に対する負 担額	
					住民1人当り	1世帯当り
	千円	千円	%	千円	円	円
H25	30,756,000	1,021,499	3.32	819,030	10,609	29,472
千曲市	25,100,000	787,745	3.14	620,054		
坂城町	5,656,000	233,754	4.13	167,616		

決算額(歳出総額)

区分 年度	会計市町一般 会計決算総額 (A)	関係市町 消防費決算額 (B)	比 率 (B) × 100 (A)	消 防 組 合 決 算 額	消防組合決算額に対する 負担額	
					住民1人当り	1世帯当り
	千円	千円	%	千円	円	円
H23	千曲市 25,129,820	736,376				
	坂城町 6,024,366	235,217				
	31,154,186	971,593	3.12	787,525	10,107	28,312

平成 25 年度消防組合予算の内訳(当初予算)

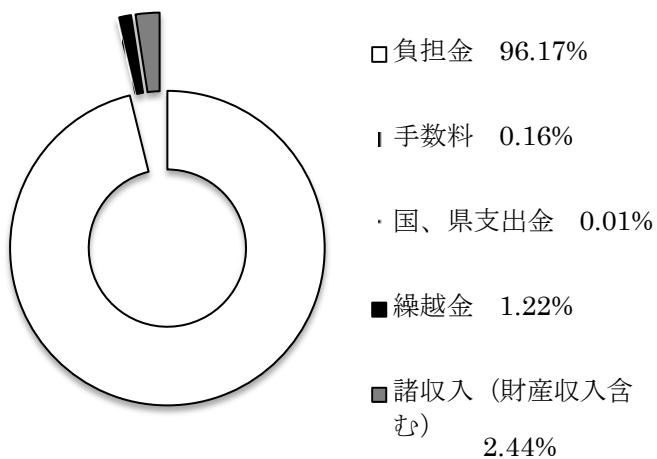
歳 入

項 目	金 額 (千 円)
計	819,030
負 担 金	787,670
手 数 料	1,281
国、県支出金	1
財 産 収 入	57
繰 入 金	1
繰 越 金	10,000
諸 収 入	20,020
組 合 債	0

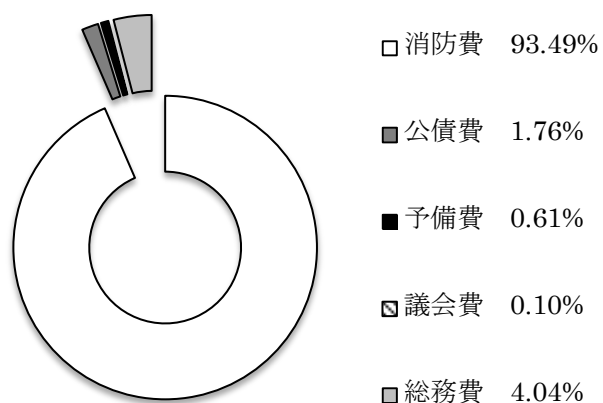
歳 出

項 目	金 額 (千 円)
計	819,030
議 会 費	811
総 務 費	33,077
消 防 費	765,690
公 債 費	14,452
予 備 費	5,000

歳入割合



歳出割合



消 防 職 員

消防職員は現在94名(外部研修派遣等2名)。地域住民の期待に応えるべく、住民の生命と財産を災害から守るため、安心・安全なまちづくりに日夜努力しています。

職員の定員と実員の累計比較

H25. 4. 1現在

年度 \ 階級別	計	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
H25	94(102)	1	6	18	22	14	18	15

()内は定員

職員配置状況

H25. 4. 1現在

年度 \ 階級別	計	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
	94	1	6	18	22	14	18	15
総括	1	1						
総務課 課長	1		1					
総務課 総務係	3			1	1		1	
総務課 管理係	1			1				
予防課 課長	1		1					
予防課 予防係	3			1		1	1	
危険物課 危険物係	2			1	1			
警防課 課長	1		1					
警防課 警防係	2			1		1		
救急救助課 救急救助係	2			1			1	
戸倉上田署 署長	1		1					
戸倉上田署 庶務係	3			1		1	1	
戸倉上田署 予防係	11			1	3	2	3	2
戸倉上田署 警防係	9			1	1	1	1	5
戸倉上田署 通信指令係	6			1	1	3		1
戸倉上田署 救急係	5			1	1		2	1
更埴署 署長	1		1					
更埴署 庶務係	3			1	1		1	
更埴署 予防係	13			1	4	3	1	4
更埴署 警防係	6			1	2		1	2
更埴署 救急係	6			1	3	1	1	
坂城署 署長	1		1					
坂城署 庶務係	2			1	1			
坂城署 予防係	6			1	2		3	
坂城署 警防係	4			1	1	1	1	

職員の階級・年齢状況

H25. 4. 1現在

年度 \ 階級別	計	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
計	94	1	6	18	22	14	18	15
18才～25才	25						10	15
26才～30才	12					4	8	
31才～35才	13				3	10		
36才～40才	17				17			
41才～45才	10			8	2			
46才～50才	7			7				
51才～55才	2			2				
56才以上	8	1	6	1				

職員の教養

内外部研修等

種別	年度	平成24年度中
研 修	特 殊 無 線 講 習	
	車 両 操 作 等 研 修	
	消 防 用 設 備 点 検 資 格 者 講 習	
	行 政 職 員 講 習	
	昇 降 機 関 係 講 習	
	2 級 ボ イ ラ ー 技 士 資 格 講 習	
	2 級 小 型 船 舶 講 習	
	潜 水 士 資 格 講 習	
	玉 掛 技 能 者 講 習	
	酸 素 欠 乏 技 能 講 習	
	石 油 燃 焼 機 器 技 術 講 習	
	ガ ス 溶 接 技 能 講 習	
火 災 原 因 基 礎 講 座		
ク レ ー ン 資 格 講 習		
消 防 長 研 修 会		
危 険 物 保 安 技 術 者 講 習	1	
違 反 是 正 講 習	1	
救 急 事 例 研 究 会	2	
救 急 研 修 セ ミ ナ ー	17	
長 野 地 域 MC 協 議 会 事 後 検 証 会 議	12	
信 州 ド ク タ ー ヘ リ 事 後 検 証 会 議	24	
救 急 隊 員 学 術 研 究 会	1	
救 急 隊 員 発 展 向 上 セ ミ ナ ー	1	
信 州 大 学 解 剖 実 習	2	
救 急 現 場 で 働 く 救 急 隊 員 発 展 向 上 セ ミ ナ ー	1	
安 全 運 転 管 理 者 講 習	3	
全 国 消 防 救 助 シ ン ポ ジ ウ ム	1	
消 防 職 員 安 全 衛 生 研 修 会	1	
製 品 安 全 業 務 報 告 会	1	
総 務 関 係 実 務 研 修 会	2	
企 業 防 災 対 策 指 導 研 修 会		
消 防 防 災 ICT 化 推 進 連 絡 会 議		
調 査 技 術 会 議		
防 災 啓 発 研 修 会		
防 災 研 修 会		
消 防 技 術 者 会 議		
予 防 実 務 研 修 会	3	
消 防 実 務 講 習 会		
火 災 原 因 調 査 研 修 会		
危 険 物 事 故 防 止 連 絡 会	1	
毒 物 劇 物 事 故 対 策 研 修 会	3	
危 険 物 事 故 事 例 セ ミ ナ ー		
消 防 用 設 備 等 点 検 報 告 促 進 検 討 会 議	2	
消 防 用 設 備 等 点 検 済 表 示 管 理 幹 事 会	1	
関 東 支 部 違 反 是 正 事 例 発 表 会	1	
消 防 法 改 正 等 に 関 する 説 明 ・ 意 見 交 換 会	2	
防 火 講 習 会	1	

学校教養等

種別		年度	平成25年4月1日現在
消防 大学 校	本	科	
	専	科	7
	そ の 他	講 習	10
救 急 救 命 研 修 所			26
消 防 学 校	初	任 科	89
	救	急 科	44
	救 急 I ・ II	課 程	48
	危 険	物 科	26
	幹	部 科	21
	警	防 科	24
	特 殊	災 害 科	9
	予	防 科	12
	予 防	査 察 科	23
	救	助 科	19
	火 災	調 査 科	34
	救 急	高 度 化 研 修	28
	気 管 挿 管	講 習	19
	薬 剤	追 加 講 習	23
そ の 他	講 習	73	

表 彰

区 分		平成24年度中	
消 防 庁 長 官	表 彰 旗		
	功 労 章		
	永 年 勤 続 功 労 章	2	
全 国 消 防 協 会 長	優 良 消 防 職 員 表 彰		
全 国 消 防 長 会 長	永 年 勤 続 功 労 者 (40 年)		
	永 年 勤 続 功 労 者 (30 年)	3	
	永 年 勤 続 功 労 者 (20 年)	5	
千 曲 坂 城 消 防 組 合 管 理 者	永 年 勤 続 功 労 者 (20 年)	3	
	退 職 者 表 彰	1	
千 曲 坂 城 消 防 組 合 消 防 長 (消 防 署 長)	消 防 活 動 に お け る 功 労 者 の 表 彰	部 外 者	1
		事 業 所	
		職 員	

職員資格取得状況

資格		年度	平成25年4月1日現在
自動車運転免許	大型第一種		70
	中型第一種		14
	普通第一種		94
	大型特殊		0
	大型自動二輪		10
中型自動二輪		33	
小型移動式クレーン			55
危険物	甲種第一類		1
	乙種第一類		5
	乙種第二類		5
	乙種第三類		5
	乙種第四類		72
	乙種第五類		4
	乙種第六類		6
丙種		16	
消防設備士	甲種第一類		1
	甲種第二類		0
	甲種第三類		0
	甲種第四類		1
	甲種第五類		1
	乙種第一類		1
	乙種第二類		1
	乙種第三類		1
	乙種第四類		2
	乙種第五類		1
	乙種第六類		34
	乙種第七類		1
特殊無線技士			90
応急手当指導員			35
救急隊員資格認定者			92
救急救命士			34
看護師（准看護師含む）			1
日赤水上安全救助員			15
整備管業者			1
ガス溶接技能者			22
アーク溶接技能者			8
二級ボイラー技士			3
高圧ガス販売責任者			1
二級小型船舶操縦士			35
アマチュア無線技士			10
潜水士			41
足場組立等作業主任者			2
玉掛技能者			51
酸素欠乏危険作業主任者			9
衛生管理者			2
毒物・劇物取扱者（一般）			2
有機溶剤作業主任者			4
特定科学物質等作業主任者			3
防火管理業者			35
予防技術資格検定者	防火査察		18
	消防用設備等		7
	危険物		9

消防相互応援協定等締結状況

協定書の内容	協定市町村等	締結・発行年月日	備 考
大規模特殊災害時における 広域航空消防応援	各都道府県	締結 昭和61年 5月30日 発効 昭和61年 5月30日	消防庁次長通達 消防救第61号
高速自動車国道 消防相互応援協定	松本地域広域行政事務組合 塩尻市、松本市、豊科町、 明科町、四賀村、本城村、 坂北村、坂井村、麻績村、 長野市、須坂市、 高速道所在市町村	締結 平成 4年11月30日 発効 平成 5年 4月 1日	松本広域連合と改称
災害時の消防応援協定	富山県射水市 更埴市	平成 7年11月30日	平成15年 9月 1日から 千曲市と改称
緊急消防援助隊	各都道府県	制定 平成 7年12月25日 施行 平成 7年12月25日	消火隊 2隊 救急隊 1隊
長野県消防相互応援協定	県内消防本部	締結 平成 8年 2月14日 発効 平成 8年 2月14日	
高速自動車国道関越自動 車道上信越道における消防 無線設備等に関する協定	日本道路公団、長野市消防 局、上小地域広域行政事務 組合消防本部	締結 平成 8年11月13日 発効 平成 8年11月13日	専用波 149.13MHz 平成17年10月1日から 東日本高速道路(株)と改称 上田地域広域連合消防本 部と改称
高速自動車道における業務 提携	県内11消防本部	平成 9年10月16日	

消防施設車両等

土地・庁舎及び訓練棟

H25.4.1現在

施設区分	建築構造	建築面積	延面積	敷地面積	建築年月日	地 籍
消 防 本 部 戸 倉 上 山 田 署	一部鉄筋コンクリート造 鉄骨2階建	986.83㎡	1,429.88㎡	1,893.18㎡	昭和45年11月 2日	大字磯部1221
駐 車 場				247.00㎡	平成14年 2月28日取得	大字磯部557-6
訓 練 塔 A 塔 B 塔	鉄骨コンクリート 造6階建 鉄骨造2階建	56.08㎡ 35.75㎡	163.21㎡ 70.00㎡	2,530.39㎡	昭和62年 3月30日	大字磯部1339外
高 圧 ガ ス (圧縮空気) 施 設	コンクリートブロック 造1階建	9.81㎡	9.81㎡	内借地分 472.00㎡	平成 5年12月27日	大字磯部1223-1外
更 埴 署	鉄骨造平屋建	793.21㎡	793.21㎡	1,326.41㎡	昭和42年 3月20日	大字杭瀬下84
更埴第二庁舎	鉄骨平屋一部3階	108.33㎡	174.12㎡	1,355.00㎡	平成 5年 3月29日	大字杭瀬下98-1
坂 城 署	鉄骨造2階建	512.07㎡	662.71㎡	2,192.38㎡	平成 8年 9月30日	大字中之条1126-1

現有車両の状況

H25.4.1現在

所 属	区 分 車両別	車 名	登 録 年 月	排 気 量 cc	車 両				ポンプ 級別	定 員 名	備 考
					全長 m	全幅 m	全高 m	総重量 kg			
消 防 本 部	査 察 車	トヨタ	H20. 6	1,496	4.30	1.69	1.69	1,425		5	NO.2
	広 報 車	ニッサン	H12. 7	1,990	4.52	1.69	1.99	2,170		8	
	査 察 車	ダイハツ	H12. 2	650	3.39	1.47	1.99	1,360		4	NO.1
戸 倉 上 山 田 消 防 署	指 令 車	ニッサン	H15. 9	1,998	4.44	1.76	1.83	1,695		5	
	水 槽 車	ヒ ノ	H11. 3	7,960	6.66	2.30	2.75	8,760	A-2	6	水1,700ℓ
	ポ ン プ 車	ミツビシ	H13. 10	5,240	5.86	1.88	2.47	5,200	A-2	6	
	救 助 工 作 車	ヒ ノ	H 2. 10	7,410	7.82	2.30	3.44	9,615		7	
	は し ご 車	ヒ ノ	H 9. 10	20,780	10.60	2.49	3.56	19,460		6	地上高35m
	軽トラック	ダイハツ	H 8. 10	650	3.29	1.39	1.80	1,180		2	
	支 援 車	トヨタ	H17. 12	2,690	5.38	1.88	2.46	2,730		10	
	救 急 車	トヨタ	H19. 12	2,693	5.67	1.89	2.54	3,205		7	高規格救急車 1
	救 急 車	トヨタ	H23. 2	2,693	5.65	1.89	2.49	2,693		7	高規格救急車 2
	救 急 車	トヨタ	H11. 9	3,370	5.55	1.80	2.48	3,135		7	高規格救急車 3
	資機材搬送車	トヨタ	H23. 11	4,000	6.06	1.88	2.95	5,355		3	
	50cc バイク	スズキ	H16.2	49	1.67	0.61	0.99	71		1	
情報収集伝達用バイク	ヤマハ	H24.5	249	1.98	0.80	1.15	235		2		
更 埴 消 防 署	指 令 車	トヨタ	H 7. 8	2,980	4.90	1.69	2.17	2,580		10	
	水 槽 車	ヒ ノ	H 25. 3	6,400	7.33	2.33	2.90	10,870	A-2	6	水2,000ℓ
	ポ ン プ 車	ヒ ノ	H16. 12	4,000	5.76	1.88	2.61	5,375	A-2	5	
	救 助 工 作 車	ヒ ノ	H 4. 3	7,410	7.75	2.30	3.33	9,760		6	
	化 学 車	ヒ ノ	H10. 11	7,960	7.50	2.30	2.95	9,090		6	水1,500ℓ薬500ℓ
	査 察 車	ホンダ	H16. 8	650	3.39	1.47	1.97	1,460		4	
	軽トラック	スバル	H 9. 3	650	3.29	1.39	1.96	1,210		2	
	軽トラック	ダイハツ	H 8. 8	650	3.29	1.39	1.93	1,270		2	
	救 急 車	トヨタ	H18. 2	3,370	5.63	1.80	2.52	3,035		7	高規格救急車 1
	救 急 車	トヨタ	H24. 8	2,690	5.65	1.89	2.49	3,195		7	高規格救急車 2
50cc バイク	ホンダ	S57. 7	49	1.80	0.66	1.01	80		1		
坂 城 消 防 署	指 令 車	ニッサン	H14. 10	1,990	4.44	1.76	1.81	1,705		5	
	水 槽 車	ヒ ノ	H 5. 3	7,410	6.69	2.20	2.84	8,730	A-2	6	水2,000ℓ
	化 学 車	ヒ ノ	H14. 1	7,960	7.04	2.28	2.83	9,700	A-1	6	水1,500ℓ薬500ℓ
	軽トラック	ダイハツ	H13. 2	650	3.39	1.47	1.78	1,230		2	
	救 急 車	トヨタ	H16.12	3,370	5.66	1.80	2.52	3,075		7	
50cc バイク	ヤマハ	S62.5	49	1.67	0.61	0.99	71		1		

消防無線局					一 九 専 用 電 話	防 災 行 政 無 線	加 入 電 話	有 線 放 送 電 話	救 急 医 療 情 報 シ ス テ ム	河 川 情 報 シ ス テ ム	フ ァ ク シ ミ リ	自 動 車 専 用 電 話
局 別	基 地 局	移 動 局										
周 波 数	150MHz(10波)											
空 中 線 電 力	10W	10W	5W	1W								
運 用 数	7(4)	33	40	14	29	1	9	5	3	1	4	8

※()高速道トンネル内無線装置

消防無線の状況

署別	局 別	呼出名称(局)	空中線電力	備 考			
本 部	基 地 局 (兼 固定局)	しょうぼうちくま	10 W	指令室(第1装置)			
			10 W	指令室(第2装置)			
			10 W	指令室(第3装置)			
			10 W	指令室(第4装置)			
			10 W	指令室(第5装置)			
	陸上移動局(車両)	ちくま	1	10 W	査察車2 広報車 査察車1		
			2	10 W			
			3	10 W			
			4	10 W			
			5	10 W			
			6	10 W			
	陸上移動局(携帯)	ちくま	50	5 W			
			51	5 W			
			52	1 W			
			53	1 W			
			54	5 W			
	基 地 局 (高速自動車道)	ごりがみね※		10 W	(トンネル内無線装置)		
			たろうやま	10 W	(トンネル内無線装置)		
			ありあけ	10 W	(トンネル内無線装置)		
いっぽんまつ			10 W	(トンネル内無線装置)			
戸 倉 上 山 田 署	陸上移動局	とぐら	10	10 W	指令車 水槽車 ポンプ車 救助工作車 はしご車 資機材搬送車 軽トラック 支援車(原因調査車) 高規格救急車 高規格救急車 高規格救急車(予備)		
		とぐら	11	10 W			
		とぐら	12	10 W			
		とぐら	13	10 W			
		とぐら	15	10 W			
		とぐら	16	10 W			
		とぐら	17	10 W			
		とぐら	18	10 W			
		きゆうきゆうとぐら	1	10 W			
		きゆうきゆうとぐら	2	10 W			
		きゆうきゆうとぐら	3	10 W			
		陸上移動局(携帯)	きゆうきゆうとぐら	101		5 W	
			きゆうきゆうとぐら	102		5 W	
	とぐら		103	5 W			
	とぐら		104	5 W			
	とぐら		105	1 W			
	とぐら		106	1 W			
	とぐら	107	5 W				
	とぐら	108	5 W				
とぐら	109	5 W					
とぐら	110	5 W					

		とぐら 111	5 W	
		とぐら 112	1 W	
		とぐら 113	1 W	
		とぐら 114	1 W	
		とぐら 115	1 W	
		とぐら 116	1 W	
		とぐら 117	1 W	
		とぐら 118	1 W	
		とぐら 119	1 W	
		とぐら 120	5 W	
		とぐら 121	5 W	
更 埴 署	基地局 (兼 固定局)	しょうぼうこうしよく	10 W	(第1装置)
			10 W	(第2装置)
	陸上移動局(車両)	こうしよく 20	10 W	指令車
		こうしよく 21	10 W	水槽車
		こうしよく 22	10 W	ポンプ車
		こうしよく 23	10 W	救助工作車
		こうしよく 24	10 W	化学車
		こうしよく 26	10 W	査察車
		こうしよく 27	10 W	軽トラック
		こうしよく 28	10 W	軽トラック
		きゅうきゅうこうしよく 1	10 W	高規格救急車
	きゅうきゅうこうしよく 2	10 W	高規格救急車	
	きゅうきゅうこうしよく 3	10 W		
	陸上移動局(携帯)	きゅうきゅうこうしよく 201	5 W	
		きゅうきゅうこうしよく 202	5 W	
		きゅうきゅうこうしよく 203	5 W	
		こうしよく 204	5 W	
		こうしよく 205	5 W	
		こうしよく 206	5 W	
		こうしよく 207	5 W	
		こうしよく 208	5 W	
		こうしよく 209	5 W	
		こうしよく 210	5 W	
		こうしよく 211	5 W	
		こうしよく 212	5 W	
		こうしよく 213	5 W	
		こうしよく 214	5 W	
こうしよく 215		5 W		
こうしよく 216		5 W		
こうしよく 217		5 W		
こうしよく 218		5 W		
こうしよく 219	5 W			
こうしよく 220	5 W			
坂 城 署	基地局(兼 固定局)	しょうぼうさかき	10 W	
	陸上移動局(車両)	さかき 30	10 W	指令車
		さかき 31	10 W	水槽車
		さかき 34	10 W	化学車
		さかき 37	10 W	軽トラック
		きゅうきゅうさかき 1	10 W	高規格救急車
	陸上移動局(携帯)	きゅうきゅうさかき 301	5 W	
		さかき 302	5 W	
		さかき 303	5 W	
		さかき 304	5 W	
		さかき 305	5 W	
		さかき 306	1 W	
		さかき 307	1 W	
さかき 308		5 W		

消防資機材の状況

H25.4.1現在

区分	品名	数 量				
		本部・戸上署	更埴署	坂城署	計	
車両関係	35M梯子付消防自動車	1			1	
	化学消防ポンプ自動車		1	1	2	
	消防ポンプ自動車	2	2	1	5	
	救助工作車	1	1		2	
	指令車	1	1	1	3	
	広報車	1			1	
	支援車(原因調査車)	1			1	
	査察車	2	1		3	
	軽トラック	1	2	1	4	
	高規格救急自動車	3	2	1	6	
	資機材搬送車	1			1	
	50ccバイク	1	1	1	3	
通信施設等	情報収集伝達用バイク	1			1	
	消防緊急通信指令装置一	1			1	
	消防無線装置	5	2	(1)	7	
	消防無線局(基地局)	5	1	1	7	
	消防無線局(固定局・TN固定局含む)	2	1	1	4	
	消防無線装置(車載)	17	11	5	33	
	消防無線装置(携帯10W・)	14	20	6	40	
	消防無線装置(携帯1W)	12		2	14	
	自動気象観測装置	1	1	1	3	
	通信録音装置	2			2	
	非常電源設備(自家発)	1			1	
器具	県地域衛星通信ネットワーク一	1			1	
	トランシーバー	7	5	4	16	
	小型動力消防ポンプ	1			1	
	耐熱性防火服		7	3	10	
	模擬消火装置	1			1	
	救助用資機材	エアーツール一式	1	1		2
		大型油圧救助器具	1	1		2
		防護服・防毒衣	5	11		16
		空気呼吸器	21	23	18	62
		高圧空気充填装置一式	1	1		2
救命索発射銃		2	3		5	
マット式空気ジャッキ一式		1	1		2	
救助用ボート		1	3		4	
船外機		1	2		3	
チューブ膨張式エアータント		3			3	
救急用資機材	ロールグリス救助器具	1	1		2	
	救急訓練用人形等	22	14	4	40	
	滅菌器		2	1	3	
	患者監視モニター装置	3	2	1	6	
	自動体外式除細動器(AE)	1	1	1	3	
	半自動除細動器	3	2	1	6	
	自動式心マッサージ器	1		1	2	
検査用具	人工呼吸器	3	2	1	6	
	超音波厚み計	1	1		2	
	引火点測定器(セット)	1	1		2	
庁内機器	ビデオプロジェクター	2		1	3	
	循環式暖房設備一式	1		1	2	
	壁掛・天井埋込型冷暖房機一式	1	1	1	3	
	床置型冷房機	1			1	

予

防

火 災

平成24年中の火災件数は43件で、前年より23件の減少となっています。

火災種別は建物火災が22件、その他火災が17件、車両火災が4件となっています。前年と比較すると建物火災が増加し、他の火災は減少しています。

出火原因別ではたき火が10件、その他によるものが9件、放火又は放火の疑いが6件で上位を占めています。損害額は5,522万円余りで昨年に比べ、およそ2,361万円の減少となりました。

平成24年中の火災では、3名の尊い命が犠牲となってしまいましたが、消火中や避難の際に負傷された方は昨年に比べ減少しました。

平成24年中の火災と前年比較

△・・・減

区 分	H24年 (A)	H23年 (B)	増減 (C) (A) - (B)	
出火件数	43	66	△23	
建物	22	17	5	
林野	0	4	△4	
車両	4	4	0	
爆発	0	1	△1	
その他	17	40	△23	
焼損棟数	33	22	11	
全焼	13	6	7	
半焼	1	1	0	
部分焼	6	10	△4	
ぼや	13	5	8	
建物焼損面積 (㎡)	1,118	656	462	
建物焼損表面積 (㎡)	34	58	△24	
林野焼損面積 (a)	0	23	△23	
死者	3	1	2	
負傷者	2	6	△4	
罹災世帯数	17	12	5	
全損	8	5	3	
半損	1	2	△1	
小損	8	5	3	
罹災人員	42	24	18	
損害額合計(千円)	55,223	78,833	△23,610	
内 訳	建築	48,881	77,209	△28,328
	林野	0	0	0
	車両	3,411	1,471	1,940
	その他	2,931	153	2,778
出火率	5.5	8.4		

月別・市町別火災状況

H24年中

月別	計	市町別		火災種別					焼損棟数				焼損面積			死傷者数		り災世帯数			り災者数	焼 損 見 積 額 (千円)									
		千曲市	坂城町	建物	林野	車両	爆発	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物 ² m	建物表 ² m	林野 ^a	死者	負傷者	計	全損		半損	小損	計	建 物			林野	車両	爆発	その他
																									小計	建物	收容物				
計	43	33	10	22	0	4	0	17	33	13	1	6	13	1,119	35	0	3	2	17	8	1	8	42	55,223	48,881	37,627	11,254	0	3,411	0	2,931
1	5	4	1	4	0	1	0	0	6	3	0	1	2	321.3	1	0	0	1	4	2	0	2	8	10,822	10,515	8,736	1,779	0	307	0	0
2	2	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4	30	30	7	23	0	0	0	0
3	2	2	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	24.75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,199	74	20	54	0	2,125	0	0
4	5	4	1	2	0	0	0	3	4	1	0	1	2	116.6	0	0	0	0	2	1	0	1	6	2,722	2,503	1,849	654	0	120	0	99
5	4	4	0	1	0	0	0	3	3	2	1	0	0	55.35	0	0	0	0	2	1	1	0	4	3,655	3,655	3,027	628	0	0	0	0
6	4	4	0	3	0	0	0	1	3	1	0	1	1	15.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	370	370	319	51	0	0	0	0
7	2	2	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	4	2	2	2	0	1	0	1	2	1	0	0	1	3.61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,383	2,053	0	2,053	0	500	0	1,830
9	7	5	2	1	0	1	0	5	1	1	0	0	0	43.77	0	0	0	0	1	1	0	0	1	2,080	996	596	400	0	84	0	1,000
10	2	1	1	2	0	0	0	0	2	1	0	0	1	222	1	0	1	0	2	1	0	1	2	6,815	6,815	6,257	558	0	0	0	0
11	2	0	2	2	0	0	0	0	7	1	0	2	4	123.8	32	0	2	1	4	1	0	3	14	4,965	4,688	2,240	2,448	0	275	0	2
12	4	4	0	2	0	0	0	2	2	1	0	0	1	192.5	0	0	0	0	1	1	0	0	3	17,182	17,182	14,576	2,606	0	0	0	0
市町別	千曲市			16	0	2	0	15	20	10	1	2	7	656	2	0	0	1	10	5	1	4	21	36,666	33,453	27,556	5,897	0	2,209	0	1,004
	坂城町			6	0	2	0	2	13	3	0	4	6	462	32	0	3	1	7	3	0	4	21	18,557	15,428	10,071	5,357	0	1,202	0	1,927

火災原因別発生状況

()内は前年23年中

出火原因	計	市 町 別	
		千曲市	坂城町
計	43(66)	33(59)	10(7)
たき火	10(25)	10(22)	0(3)
コンロ	4(0)	3(0)	1(0)
たばこ	1(7)	0(7)	1(0)
放火又は放火の疑い	6(9)	4(7)	2(2)
電気機器	0(0)	0(0)	0(0)
ストーブ	1(2)	0(2)	1(0)
煙突・煙道	0(0)	0(0)	0(0)
火あそび	0(3)	0(2)	0(1)
炉	1(1)	1(1)	0(0)
こたつ	0(1)	0(1)	0(0)
電灯・電話等の配線	1(1)	1(1)	0(0)
排気管	1(0)	1(0)	0(0)
その他	9(9)	5(8)	4(1)
不明	8(6)	7(6)	1(0)
火入れ	0(1)	0(1)	0(0)
風呂かまど	1(1)	1(1)	0(0)
溶接機	0(0)	0(0)	0(0)
取灰	0(0)	0(0)	0(0)
落雷	0(0)	0(0)	0(0)

用途別火災発生状況()内は前年23年中

用途	件数
計	43(66)
住宅(共同・併用含)	12(10)
物置・倉庫	4(1)
旅館・宿泊所	0(0)
店舗	1(1)
工場	3(5)
事務所	0(0)
林野	0(4)
車両	4(4)
河川敷	8(6)
田畑	6(15)
その他	5(20)

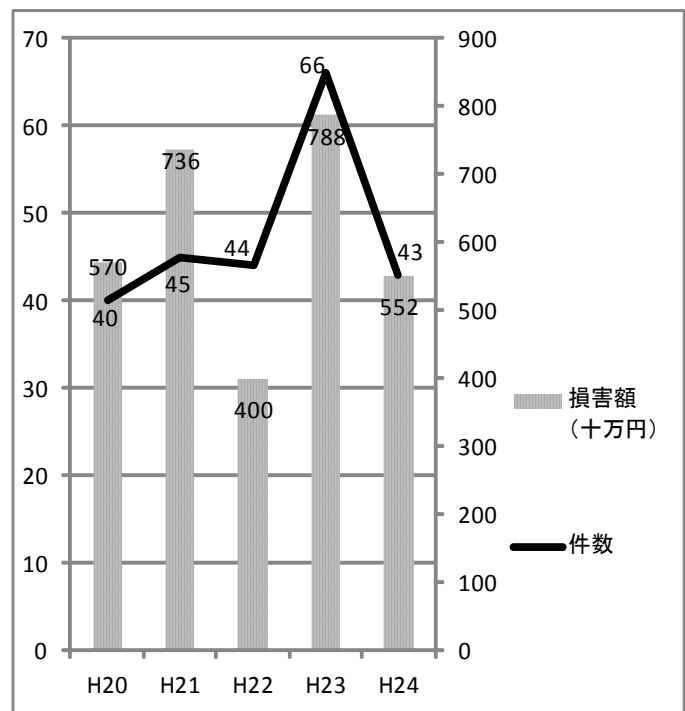
時刻別火災発生状況

()内は前年23年中

時刻	件数
計	43(66)
0 ~ 2	3(1)
2 ~ 4	1(2)
4 ~ 6	4(1)
6 ~ 8	0(0)
8 ~ 10	2(6)
10 ~ 12	5(14)
12 ~ 14	4(5)
14 ~ 16	6(19)
16 ~ 18	5(7)
18 ~ 20	7(5)
20 ~ 22	4(3)
22 ~ 24	2(1)
不明	0(2)

火災件数と損害額の推移

H24年
損害額55,223,000円
火災件数43件



危 険 物

危険物施設市町別状況(設置許可数)

H25.4.1現在

施設数		市町別	計	千 曲 市	坂 城 町
計			412	250	162
貯 蔵 所	屋 内		27	13	14
	屋外タンク		41	13	28
	屋内タンク		7	5	2
	地下タンク		160	108	52
	簡易タンク				
	移動タンク		71	32	39
	屋 外		1		1
取 扱 所	給 油		43	36	7
	一 般		61	43	18
	移 送		1		1

数量別危険物施設状況

H25.4.1現在

施設別		数量別	計	5 倍 以 下	5 倍を 超え 10 倍以 下	10	50	100	150	200	1,000	5,000	10,000
					”	”	”	”	”	”	”	”	”
					50	100	150	200	1,000	5,000	10,000		以 上
計			412	190	80	54	37	12	11	20	6	1	1
貯 蔵 所	屋 内		27	13	8	5	1						
	屋外タンク		41	14	3	4	1	1	2	9	6		1
	屋内タンク		7	5	1	1							
	地下タンク		160	91	37	29	3						
	簡易タンク												
	移動タンク		71	37		2	24	8					
	屋外タンク		1	1									
取 扱 所	給 油		43		7	6	8	3	9	10			
	一 般		61	29	24	7						1	
	移 送		1							1			

危険物事務処理状況

H24年中

施設別		区分	計	許可		完成検査		タンク検査		仮使用	仮貯蔵 仮取扱	廃止 届等
				設置	変更	設置	変更	水張	水圧			
計			103	4	23	2	23	23		13		15
貯蔵所	屋内		4	2		1						1
	屋外タンク		11		4		4	1		2		
	屋内タンク											
	地下タンク		13		2		2					9
	移動タンク		13	1	5	1	5					1
取扱所	給油		29		9		9			9		2
	一般		11	1	3		3			2		2
その他			22					22				

少量危険物届出状況

H24年中

品名別		計	灯油		重油		軽油		その他	
市町別										
計		64	42	18,825	7	9,580	2	1,440	13	6,451
千曲市		46	32	13,674	4	4,230	2	1,440	8	3,331
坂城町		18	10	5,151	3	5,350	0	0	5	3,120

危険物施設立入検査状況

H24年中

施設別		月別	合計	月別											
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合計			220		1	4	14	6	57	19		10	5	3	101
計			140		1	4	7	6	40	14		7	3	2	56
貯蔵所	屋内		15					1	8	1					5
	屋外タンク		16						4	5		1			6
	屋内タンク		8			2	1		2	1					2
	地下タンク		84		1	2	6	5	20	6		6	3	2	33
	簡易タンク		0												
	移動タンク		16						6						10
	屋外		1							1					
計			80				7		17	5		3	2	1	45
取扱所	給油		37						10				1		26
	一般		42				7		7	5		3	1	1	18
	移送		1												1

予 防

防火管理

管内の防火対象物はおよそ2,900棟ありますが、特徴的なこととして、工場、作業場、共同住宅、旅館及びホテルの占める割合が高いことです。立入検査については、年1回以上実施する第1種査察対象物を始め消防長特命の第4種査察対象物等に区分して防火対象物の把握に努めていますが、容易でないことが実情です。そのため、立入検査は当然のこと、各種訓練指導や関連検査等も日勤者、当直者、非番者を問わず実施することが少なくありません。

防火対象物の現況(延べ面積150㎡以上)

H25.4.1現在

別表区分	市町別	計	千曲市	坂城町	
計		2,908	2,216	692	
1 { イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	1	1	0	
1 { □	公会堂、集会場	107	79	28	
2 - □	遊戯場、ダンスホール	8	7	1	
2 - ニ	カラオケボックス等	3	3	0	
3 - □	飲食店	72	60	12	
4	百貨店、店舗、マーケット、展示場	99	82	17	
5 { イ	旅館、ホテル、宿泊所	66	64	2	
5 { □	寄宿舍、下宿、共同住宅	503	410	93	
6 {	イ	病院、診療所、助産所	29	24	5
	□	福祉施設、救護施設、援護施設等	33	28	5
	ハ	保育園、盲学校、ろう学校、養護学校	57	47	10
	ニ	幼稚園、又は特別支援学校	5	4	1
7	小学校、中学校、高等学校、大学の類	70	57	13	
8	図書館、博物館、美術館の類	10	8	2	
9 - □	9項イ以外の公衆浴場	8	7	1	
10	車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	4	3	1	
11	神社、寺院、教会の類	58	46	12	
12 - イ	工場、作業場	774	495	279	
13 - イ	自動車車庫、駐車場	8	4	4	
14	倉庫	314	238	76	
15	1~14項に該当しない事業場	322	249	73	
16 {	イ	特定防火対象物が存在する複合用途防火対象物	251	223	28
	□	その他の複合用途防火対象物	99	71	28
17	重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等の建造物	7	6	1	

中高層建物市町別・階層別・用途別状況

H25.4.1現在

階 別 市町別	計	3	4	5	6	7	8	9	11	13
計	373	256	61	32	14	5	1	1	2	1
千 曲 市	313	209	53	29	13	5	1	0	2	1
坂 城 町	60	47	8	3	1	0	0	1	0	0
1-口	1	1								
2-口										
2-二	1	1								
3-口	10	9	1							
4	4	4								
5-イ	36	11	9	7	8		1			
5-口	84	51	16	12	1	2			1	1
6-イ	3	1	1	1						
6-口	8	3	3	2						
6-ハ	2	1	1							
7	28	23	5							
12-イ	45	35	4	3	3					
14	10	6	2	1	1					
15	43	29	11	2				1		
16-イ	74	58	7	4	1	3			1	
16-口	24	23	1							

防火管理実施状況

H25.4.1現在

別表区分 種 別	計	1 項 イ	1 項 ロ	2 項 ア	2 項 イ	3 項 ロ	4 項	5 項 イ	5 項 ロ	6 項 イ	6 項 ロ	6 項 ハ	6 項 ニ	7 項	8 項	9 項 ロ	10 項	11 項	12 項 イ	14 項	15 項	16 項 イ	16 項 ロ
防火管理者 選任義務 対象物	740	1	106	8	3	70	79	45	13	7	31	40	4	21	9	8	0	30	61	6	54	137	7
防火管理者 選任 届出済数	621	1	78	8	3	54	59	45	10	7	30	40	4	21	6	8	0	23	57	5	54	102	6
消防計画 届出済数	517	1	64	7	3	43	48	41	10	6	29	39	4	21	6	4	0	16	44	5	45	76	5

防火対象物の立入検査実施状況

H24年中

市町別		計	千 曲 市	坂 城 町
別表区分				
計		405	332	73
1	イ	0	0	0
	ロ	5	1	4
2	ロ	2	2	0
	ニ	1	1	0
3	ロ	28	28	0
4		42	38	4
5	イ	21	19	2
	ロ	6	3	3
6	イ	11	11	0
	ロ	15	10	5
	ハ	25	18	7
	ニ	2	1	1
7		16	11	5
8		5	4	1
9	ロ	2	2	0
10		2	1	1
11		10	9	1
12	イ	122	93	29
13	イ	0	0	0
14		21	19	2
15		30	27	3
16	イ	34	31	3
	ロ	4	3	1
17		1	0	1

防火管理講習実施状況

年	講習終了者数
	4,080人
昭和43年～平成14年	2,980
平成15年	88
16	99
17	101
18	100
19	107
20	139
21	123
22	121
23	119
24	103

条例関係等各種届出状況

H24年中

届出等別	計
消防用設備等着工	44
消防用設備等設置	89
消防用設備等検査済証交付	49
消防用設備等点検結果報告	741
防火管理者選(解)任	138
消防計画(変更含)	181
炉・ボイラー・サウナ等設置	22
変電・発電・蓄電池設備	35
煙火打上げ	59
催物開催	0
禁止行為等解除申請	1
防火対象物使用開始	25

用途別・工事別・建築同意

H24年中

用途別	工事別	計	新築	増築	改築	再同意	用途変更
計		96	78	10	2	4	2
集会場							
遊技場							
店舗		10	10				
ホテル							
共同住宅		1	1				
病院・診療所		4	1	2	1		
保育所							
学校							
福祉施設		8	7				1
寺院・神社		2	1	1			
公衆浴場		1		1			
工場・作業場		9	4	2		3	
車庫		2	2				
倉庫		22	19	2			1
事務所・その他		14	11	1	1	1	
複合用途		1		1			
住宅		21	21				
飲食店		1	1				
文化財							

防火対象物の点検報告等対象物数

H25.4.1現在

区分	市町別		
	計	千曲市	坂城町
防火対象物点検報告対象物 (300人以上施設) (特定1階段施設)	69	60	9
	14	14	0

警防 · 救急

出 動

火災等出動状況(野火等の出動含む)

H24年中

月別 区分	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
出動件数	43	4	1	1	5	4	4	1	4	9	2	3	5
出動人員	651	76	8	16	87	56	54	17	61	104	35	59	78

救助出動状況

H24年中

事故別 区分	計	交通事故	労働災害	風水自然災害	その他(行方不明)
救助出動件数	41	28	3	2	8
救助出動人員	366	256	27	25	58
救助活動件数	16	9	1	1	5
救助人員	20	11	3	2	4

車両別出動状況

H24年中

種別 車両別		計	火災	救急	救助	演習訓練	警戒	広報	点検検査	業務連絡	風水害	地水利	捜索	
合計	回数	7,182	129	3,529	50	239	96	91	328	2,551	10	117	42	
	人員	16,793	467	10,083	211	611	267	160	697	3,901	23	287	86	
小計	回数	1,097	3	2	0	54	19	21	190	779	1	5	23	
	人員	1,863	4	6	0	144	36	25	403	1,184	3	10	48	
本 部	指令車	回数	74	1	1		4	1		10	51		6	
		人員	141	1	4		10	3		22	87		14	
	原調車	回数	404	2	1		15	3	6	54	314			9
		人員	657	3	2		32	6	8	115	474			17
	広報車	回数	179				14	7	1	18	135		1	3
		人員	402				62	16	2	46	267		2	7
査察車	回数	440				21	8	14	108	279	1	4	5	
	人員	663				40	11	15	220	356	3	8	10	
小計	回数	2,474	58	1,506	28	80	34	10	27	700	4	21	6	
	人員	5,580	218	3,763	111	195	95	26	86	1,016	10	48	12	
戸	指令車	回数	60	11	9	4	3	5	1	3	18	1	2	3
		人員	135	30	21	10	10	9	1	7	35	2	3	7
	水槽車	回数	65	23				16	5	1	20			
		人員	227	100				58	13	4	52			
	ポンプ車	回数	49	18			3	1	2		13	1	11	
		人員	143	73			9	4	4		19	3	31	
	救助工作車	回数	36	1		21	1				13			
		人員	120	3		93	2				22			
	梯子車	回数	22				10			12				
		人員	53				28			25				
	軽トラ	回数	558	2	1		10	5		4	526	1	7	2
		人員	637	4	2		18	8		8	580	2	12	3
	支援車	回数	92				23		1	7	61			
		人員	343				65		5	42	231			

上	資機材搬送車	回数	62	1		1	28	4			25	1	1	1
		人員	118	2		2	57	7			43	3	2	2
	救急1	回数	241		231	2	2	3	1		2			
		人員	730		703	6	6	9	3		3			
	救急2	回数	1,278	2	1,265						11			
		人員	3,063	6	3,037						20			
バイク	回数	11								11				
	人員	11								11				
小計	回数	2,375	53	1,391	22	68	23	30	18	704	0	54	12	
	人員	6,295	189	4,399	100	185	84	57	19	1,136	0	102	24	
更	化学車	回数	32	5			8			3	12		4	
		人員	77	18			21			6	22		10	
	救助工作車	回数	49	2	1	21	13			2	10			
		人員	173	9	4	98	40				22			
	水槽車	回数	72	26	3		9	11	9	4	9		1	
		人員	249	103	11		30	57	24	1	20		3	
	ポンプ車	回数	52	9			23	1	5	1	7		6	
		人員	136	34			55	3	13	1	13		17	
	指令車	回数	49	2		1	6	1		2	36		1	
		人員	176	7		2	13	3		3	146		2	
	査察車	回数	288	1				2	8	2	270		1	4
		人員	475	2				6	9	6	443		1	8
	軽トラ1	回数	231	7			1	5	6	1	199		8	4
		人員	318	14			2	10	8	1	262		13	8
	軽トラ2	回数	201	1			1	3	1		158		33	4
		人員	275	2			2	5	1		201		56	8
	救急1	回数	1,200		1,190		6		1	2	1			
		人員	3,811		3,786		19		2	1	3			
	救急2	回数	201		197		1			1	2			
人員		605		598		3				4				
バイク	回数	0												
	人員	0												
小計	回数	1,236	15	630	0	37	20	30	93	368	5	37	1	
	人員	3,055	56	1,915	0	87	52	52	189	565	10	127	2	
坂	化学車	回数	35	9			2	8		16				
		人員	108	35			4	31		38				
	水槽車	回数	53	5			12				21		15	
		人員	136	19			27				36		54	
	救急1	回数	681		630		2		10		38	1		
		人員	2,062		1,915		6		30		108	3		
指令車	回数	199	1			14	9	20	73	60	2	20		
	人員	423	2			36	16	22	159	115	4	69		
軽トラ	回数	251				7	3		19	217	2	2	1	
	人員	309				14	5		29	252	3	4	2	
バイク	回数	17							1	16				
	人員	17							1	16				

訓 練

職員訓練状況

H24年中

種別		月別												
		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
訓練計	回数	210	12	13	7	34	34	15	15	14	13	25	18	10
	時間	428	26	25	10	51	76	23	23	26	83	39	29	17
	人員	1,061	68	69	25	208	169	76	70	78	67	102	78	51
各車種両訓練係	回数	113	3	5	7	16	20	10	10	4	5	14	14	5
	時間	200	5	10	10	23	50	15	13	11	8	22	23	10
	人員	402	11	21	25	64	63	39	36	8	20	48	51	16
各救種助訓練養	回数	97	9	8		18	14	5	5	10	8	11	4	5
	時間	230	21	16		28	26	8	10	15	75	18	6	7
	人員	659	57	48		144	106	37	34	70	47	54	27	35

救助隊訓練状況

H24年中

種別		月別												
		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回	数	36	3	4	3			1	2	4	6	4	6	3
時	間	99	7	12	7			3	6	12	15	11	17	9
人	員	334	26	32	26			7	14	42	55	42	58	32

消防団訓練指導等の状況

H24年中

種別		月別												
		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回	数	39	2		1	2	9	15	7	1			2	
時	間	77	4		2	4	19	29	13	1			5	
人	員	813	3		1	141	130	390	143	1			4	

救 急

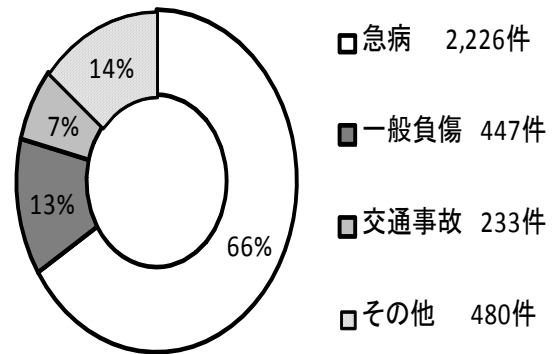
平成24年中の救急出動件数は3,386件で前年の救急出動件数を10件上回りました。1日当りにすると9.28件の割合で出動したことになります。

救急は今後も高齢化社会への進展や疾病構造の変化など、ますます増加することが予想され、救急患者受け入れ病院の減少など、一部に難しい問題も抱えています。

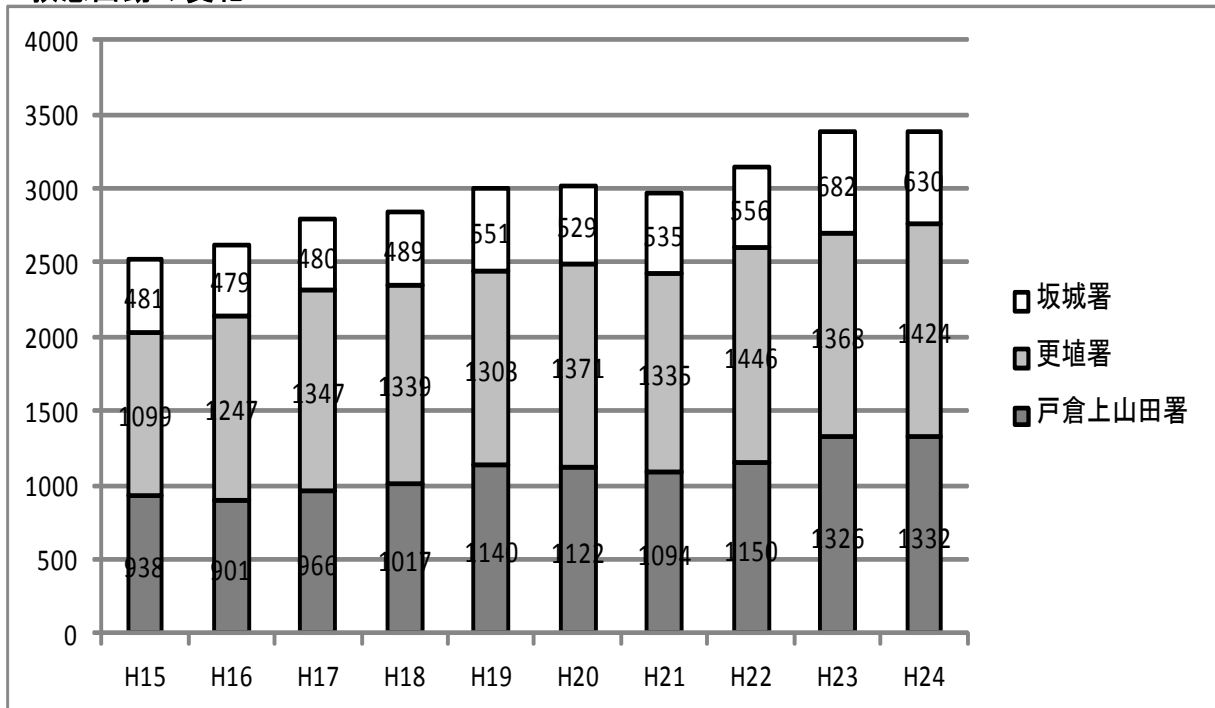
救急状況 H24年中

救 急 出 動 件 数	3,386
不 搬 送 件 数	174
搬 送 人 員	3,243
人 口 一 万 人 当 り の 出 動 割 合	435
一 市 一 町 (高速道含む)	444
千 曲 市	444
坂 城 町	401

事故種別出動状況 (総出動件数3,386件)



救急出動の変化



月別救急状況

H24年中

種別 月別	出動件数	搬送人員	事故種別														
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	不搬送
計	3,386	3,243	4	0	2	233	33	35	447	15	35	2,226	345	0	0	11	174
1月	311	295	1	0	0	15	2	2	29	1	4	230	25	0	0	2	16
2月	274	257	0	0	0	23	4	2	25	0	1	191	27	0	0	1	19
3月	298	290	0	0	0	22	4	4	40	5	7	192	23	0	0	1	9
4月	254	245	0	0	1	15	1	4	34	1	1	168	29	0	0	0	11
5月	257	247	0	0	0	9	3	2	36	2	3	167	34	0	0	1	11
6月	215	208	0	0	0	11	3	2	38	0	1	130	30	0	0	0	7
7月	270	258	0	0	1	23	4	6	33	1	3	178	20	0	0	1	15
8月	320	306	0	0	0	27	1	4	48	2	3	202	31	0	0	2	21
9月	237	231	0	0	0	19	4	2	29	1	2	153	25	0	0	2	10
10月	292	287	1	0	0	16	3	5	45	0	3	182	37	0	0	0	7
11月	309	294	1	0	0	29	1	1	42	0	1	198	36	0	0	0	18
12月	349	325	1	0	0	24	3	1	48	2	6	235	28	0	0	1	30
前年	3,376	3,238	7	0	1	284	37	24	488	20	26	2,256	216	0	0	17	184
増減	10	5	△3	0	1	△51	△4	11	△41	△5	9	△30	129	0	0	△6	△10

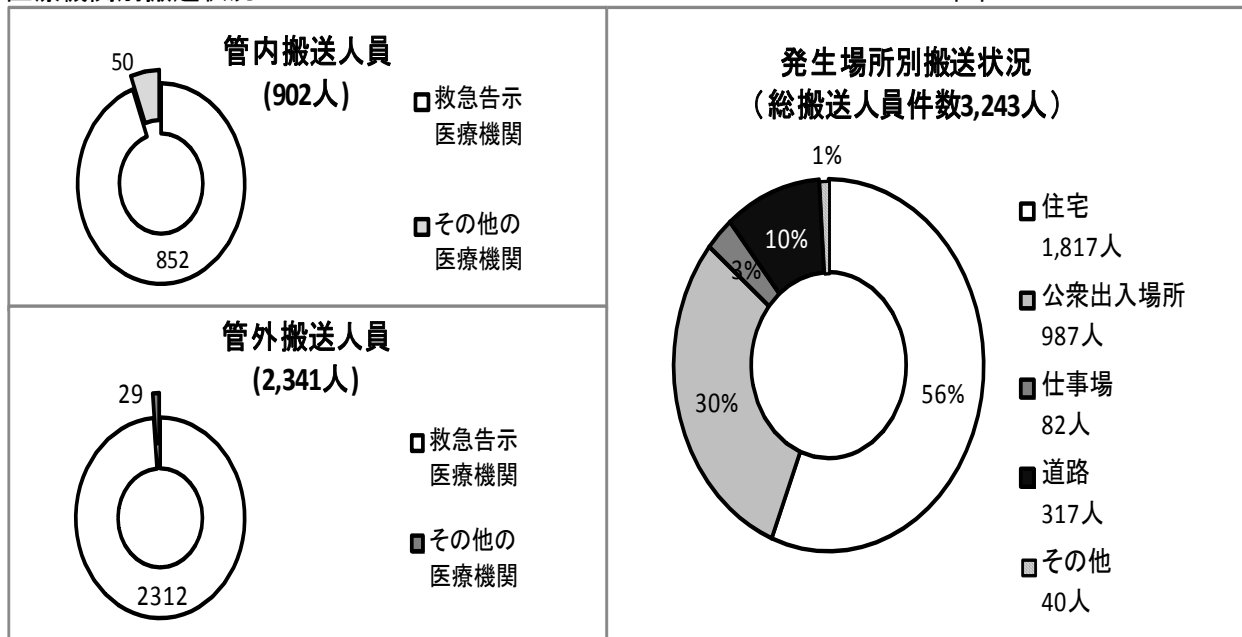
市町別救急状況

H24年中

種別		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	不搬送	
市町村別																		
三 城 署 併 合	千 曲 市	出動件数	2,660	2	0	2	164	27	29	355	14	24	1,750	283	0	0	10	131
		救急件数	2,529	1	0	1	157	27	29	342	12	16	1,657	283	0	0	4	
		搬送人員	2,554	1	0	1	175	27	29	343	13	16	1,659	285	0	0	5	
	坂 城	出動件数	690	2	0	0	50	6	6	92	1	11	459	62	0	0	1	37
		救急件数	653	0	0	0	45	6	6	89	1	6	439	61	0	0	0	
		搬送人員	657	0	0	0	48	6	6	90	1	6	439	61	0	0	0	
	高 速 道	出動件数	35	0	0	0	18	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	6
		救急件数	29	0	0	0	12	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	
		搬送人員	31	0	0	0	14	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	
そ の 他	出動件数	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	救急件数	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	搬送人員	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合 計	出動件数	3,386	4	0	2	233	33	35	447	15	35	2,226	345	0	0	11	174	
	救急件数	3,212	1	0	1	215	33	35	431	13	22	2,113	344	0	0	4		
	搬送人員	3,243	1	0	1	238	33	35	433	14	22	2,115	346	0	0	5		

医療機関別搬送状況

H24年中

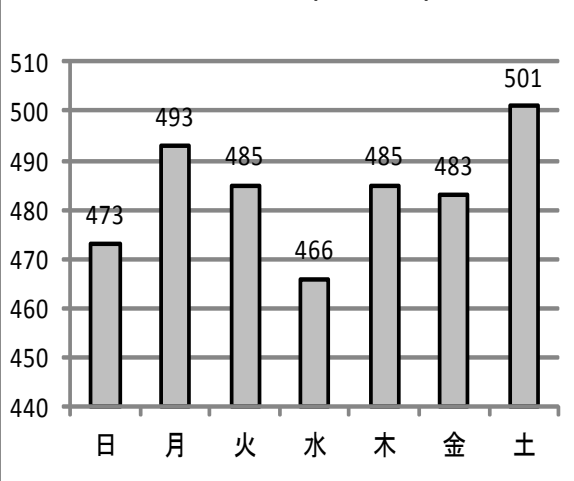


年齢別救急状況

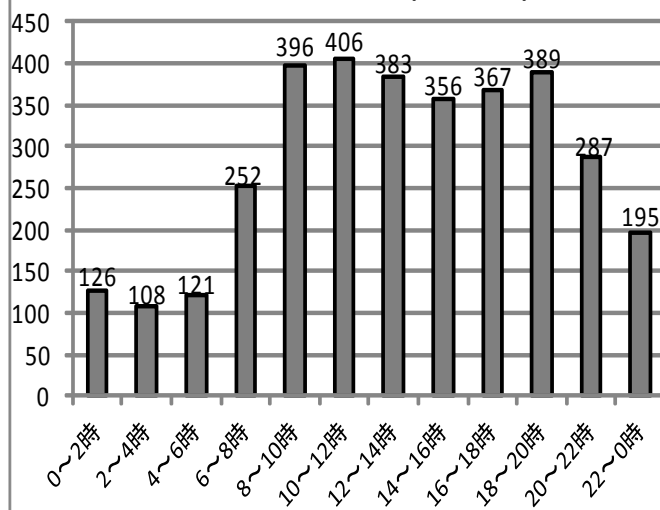
H24年中

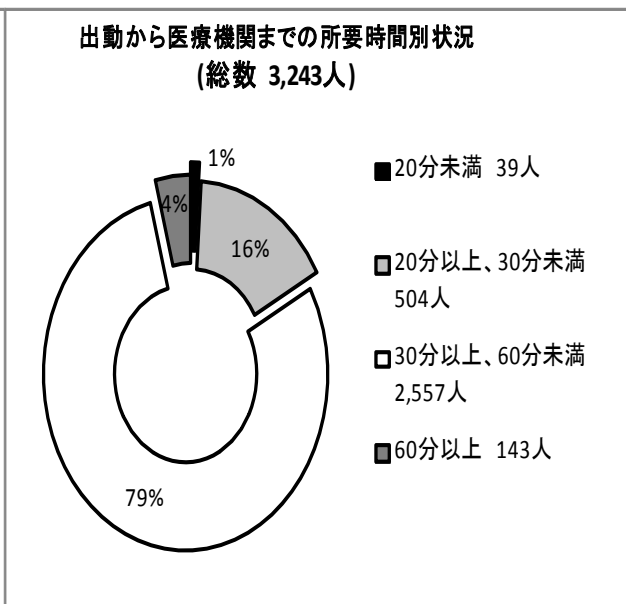
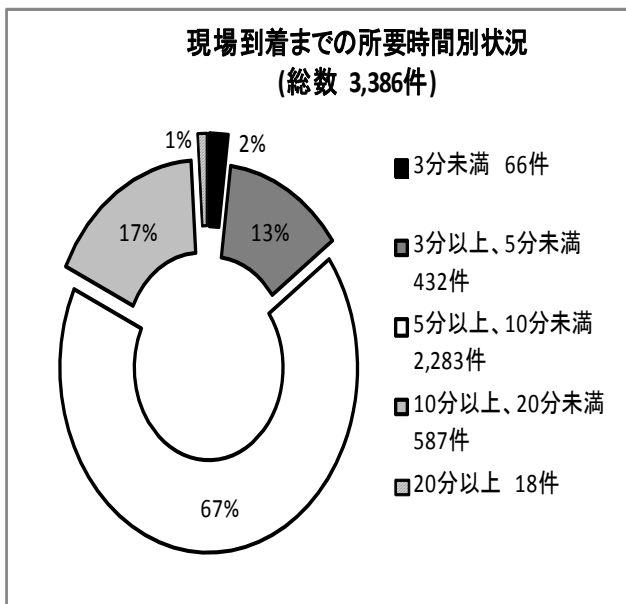
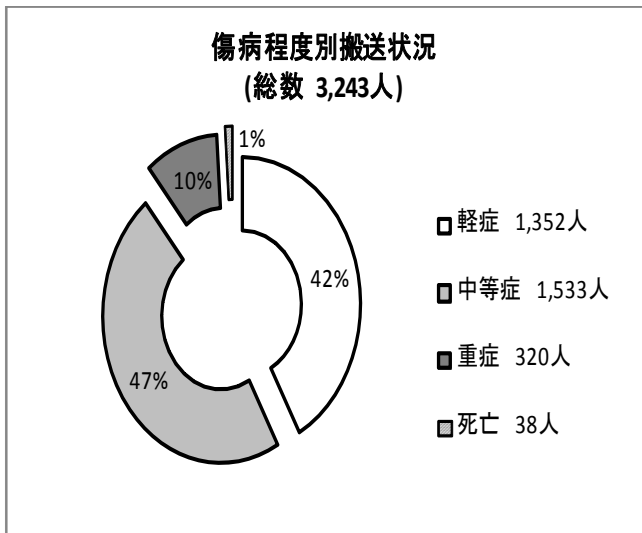
年齢区分	種別												
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
乳幼児	103	0	0	0	6	0	0	30	0	0	61	6	
少年	105	0	0	0	26	0	18	12	0	1	43	5	
成人	941	0	0	0	133	30	17	98	9	15	566	73	
老人	2,094	1	0	1	73	3	0	293	5	6	1,445	267	
計	3,243	1	0	1	238	33	35	433	14	22	2,115	351	

曜日別出勤状況 (H24年中)



時刻別出勤状況 (H24年中)





救急隊員が行った応急処置状況

種別	応急処置	対象人員	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫	うち自動		心肺蘇生	うち自動	酸素吸入	気道確保	経鼻エア	食道閉鎖式	気管内挿管	除細動	静脈路確保	薬剤投与
死亡	38	0	0	6	0	0	0	37	0	37	38	0	7	0	3	3	1	
重症	318	7	20	18	0	0	0	56	0	228	84	1	25	0	8	14	7	
中等症	1,531	26	74	2	0	0	0	0	0	582	16	0	0	0	0	0	0	
軽症	1,348	64	119	0	0	0	0	0	0	146	2	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	3,235	97	213	26	0	0	0	93	0	993	140	1	32	0	11	17	8	

医療機関別搬送状況

H24年中

医療機関名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
厚生連篠ノ井総合病院		126	95	125	95	117	85	107	131	101	122	127	134	1,365	
千曲中央病院		86	80	65	54	56	51	65	101	53	73	79	89	852	
長野赤十字病院		21	20	25	23	17	12	28	14	17	23	15	27	242	
厚生連長野松代総合病院		41	45	52	40	40	30	34	36	40	36	46	47	487	
信州上田医療センター		13	6	18	16	9	14	11	12	8	16	11	12	146	
小林脳神経外科・神経内科病院		1	1	1	2	2	1	1	4	2	1		2	18	
管内	寿光会上山田病院	4	3		6	1	2	1	2			7	3	29	
	稲荷山医療福祉センター	1					1			2				4	
	篠ノ井橋病院				1			2	1			2		6	
	とよき内科						1							1	
	とぐらクリニック								1					1	
	中澤内科医院										1			1	
	武市医院											1		1	
	坂口整形外科										1			1	
佐久ドクターヘリ							1		1				4	6	
管外	長野市民病院		3		1		1	2	1		1	1	3	13	
	長野中央病院		2		1		2							5	
	柳沢病院	1		3	1		1			2	3		1	12	
	小林脳神経外科病院(長野市)	1								1	1			3	
	くめた整形外科クリニック		1											1	
	丸子中央総合病院			1							1			2	
	依田窪病院					1								1	
	県立須坂病院				1			1						1	3
	角田産婦人科医院				1										1
	厚生連長野松代総合病院附属若穂病院				1										1
	倉田病院				1										1
	長野県立こども病院				1			1							2
	小諸高原病院					1									1
	上田病院					1									1
	厚生連佐久総合病院					1	1				1	1	2	1	7
	上田生協診療所					1		1			1	1			4
	廣岡脳神経外科							1							1
	神應透析クリニック		1					1			1				3
	厚生連鹿教湯病院							1							1
	北原メンタルクリニック							1	1						2
	千曲荘病院								1		1	1		1	4
	鶴賀病院								1				1		2
	上田花園病院								1	1					2
	安藤病院								1						1
	信濃病院									1		1			2
	愛和病院										1	1			2
	厚生連北信総合病院											1			1
	信州大学付属病院											1			1
	甲田クリニック											1			1
	厚生連小諸厚生総合病院												1		1
	上田原レディースクリニック												1		1
	合計		295	257	290	245	247	208	258	306	231	287	294	325	3,243

救命講習会等実施状況

H24年中

講習別 署別	普通救命Ⅰ		普通救命Ⅱ		上級救命		その他 救命講習会等		合計	
	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数
戸倉 上山田署	95	7	189	5	0	0	446	14	730	26
更埴署	377	23	97	6	0	0	1,239	27	1,713	56
坂城署	111	6	0	0	0	0	513	13	624	19
合計	583	36	286	11	0	0	2,198	54	3,067	101

消防団

消 防 団

消防団員は、住民の生命と財産を災害から守るため日夜安全な地域づくりに貢献しています。また、常備消防と消防団連絡会議等で連携が図られ、防災体制の確立がなされています。

消防団の組織

H25.4.2現在

千曲市

団 長 1
副 団 長 3

分 団 名	第 一 分 団	第 二 分 団	第 三 分 団	第 四 分 団	第 五 分 団	第 六 分 団	第 七 分 団	第 八 分 団	第 九 分 団	第 十 分 団	第 十 一 分 団	第 十 二 分 団	ラ ッ パ 分 団
人員	48	44	55	50	41	87	67	102	93	71	49	75	43
区 域	屋代・粟佐	雨宮・土口・生萱	森・倉科	寂小島・檜堂 蒔・鑄物師屋・打沢	杭瀬下・新田・中	稲八幡（郡・中原を 荷山・野高場・桑原 除く）	八幡（郡・中原を除く）	磯部・戸倉・戸倉温泉	若宮・羽尾・須坂	上徳間・内川・千本柳・小船山	上山田（女沢北部地域） （丁目） 上山田温泉（一、二、三、四）	上新山・力石 上山田（女沢南部地域）	市内全域

坂城町

団 長 1
副 団 長 2

H25.4.2現在

分 団 名	第 一 分 団	第 二 分 団	第 三 分 団	第 四 分 団	第 五 分 団	第 六 分 団	第 七 分 団	第 八 分 団	第 九 分 団	第 十 分 団	第 十 一 分 団	ラ ッ パ 分 団
人員	20	20	20	27	23	20	20	27	25	20	20	20
区 域	鼠・新地	金井	入横尾・町横尾・泉	中之条	四御所 ツ谷・田 久保	南日名・北日名	横込山・旭ヶ丘 町・立町	日坂端・苧屋原 名沢・大宮・新町	網掛・月見・小網	上五明	上平	町内全域

消防団員の階級別定員と実員状況

H25. 4. 2現在

市町別		階級	計	団 長	副団長	分団長	副分団長	班 長	団 員
計	定 員		1,099	2	5	25	25	151	891
	実 員		1,094	2	5	25	25	146	891
千曲市	定 員		834	1	3	13	13	139	665
	実 員		829	1	3	13	13	134 (1)	665 (12)
坂城町	定 員		265	1	2	12	12	12	226
	実 員		265	1	2	12	12	12	226

消防団員の年齢状況

H25. 4. 2現在

市町別		階級	計	団 長	副団長	分団長	副分団長	班 長	団 員
総 計			1,094	2	5	25	25	146	891
千曲市	計		829	1	3	13	13	134	665
	20歳未満		3						3
	20～25歳未満		62					4	58
	25～30歳 "		167					24	143
	30～35歳 "		266			2	6	50	208
	35～40歳 "		232			5	7	39	181
	40～45歳 "		70			5		15	50
	45～50歳 "		19			1		2	16
	50～55歳 "		4						4
	55歳以上		6	1	3				2
坂城町	計		265	1	2	12	12	12	226
	20歳未満		4						4
	20～25歳未満		22			1			21
	25～30歳 "		72			5	2	9	56
	30～35歳 "		72			6	8	3	55
	35～40歳 "		77				2		75
	40～45歳 "		12						12
	45～50歳 "		3						3
	50～55歳 "								
	55歳以上		3	1	2				

※ 平均年齢 男子 33.20歳 女子 31.15歳 (千曲市)

消防団員の勤続年数状況

H25. 4. 2現在

市町別		階級	計
総計			1,094
千曲市	計		829
	5年未満		342
	5～10年未満		267
	10～15年 "		146
	15～20年 "		57
	20年以上		17
坂城町	計		265
	5年未満		78
	5～10年未満		71
	10～15年 "		65
	15～20年 "		43
	20年以上		8

消防団員の報酬・費用弁償等の状況

H25. 4. 2現在

市町別	階級	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員	活動費等
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
千曲市		245.6	161.6	138.5	55	40.8	17.1	1名につき9,000円/年 出勤手当 1回 500円
坂城町		252	177	71.5	47	34.3	21.8	各分団平均130,500円/年 出勤交付金 1回 1,000円 (災害時は除く)

表彰等受賞状況

千曲市

H24年度中

種別	階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員	その他
消防庁長官	退職表彰	8			2	1	3	2	
日本消防協会	勤続章	1						1	
	精績章	1		1					
長野県知事	退職表彰	21			3	3	11	4	
長野県消防協会長	退職感謝状	2	1	1					
	功績章	1						1	
	功労章	6			1		3	2	
	努力章	5			2	2		1	
	技術章	5					3	2	
	精績章	8			4	3		1	
長野県協会	精勤章	33			1	4	25	3	
	永年勤続功労章	2						2	
埴科消防協会長	功労章	21					21		
	5年勤続章								
	10年勤続章	40			2	2	12	24	
	15年勤続章	7					1	6	
	20年勤続章	4					1	3	

坂城町

種別	階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員	その他
消防庁長官	退職表彰	8			8				
日本消防協会	功績章								
	精績章								
長野県知事	退職表彰								
長野県消防協会長	退職感謝状	1	1						
	功績章								
	功労章	2			2				
	努力章	2			2				
	技術章	2			2				
	精績章	3			3				
長野県協会	精勤章	11			3	8			
	永年勤続功労章								
埴科消防協会長	功労章	7				2	5		
	10年勤続章	15						15	
	15年勤続章	7						7	
	20年勤続章	3						3	

消防団員就業状況

H25. 4. 2現在

職業別	計	農業	林業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給水道	運輸通信業	卸売・小売業	金融保険業	サービス業	公務員	その他
市町別	1,094	11			78	445	31	42	88	11	158	112	118
千曲市	829	6			67	316	21	35	68	10	140	84	82
坂城町	265	5			11	129	10	7	20	1	18	28	36

婦人消防隊

婦人消防隊は、千曲市、坂城町の一市一町とも組織され、火災等災害時に備え、定期的に訓練を重ね有事に備えるとともに、火災予防広報の実施等で地域防災の重要な役割を果たしており、向こう3件両隣、隣保共助の精神で防災の一躍を担っています。

婦人消防隊の組織

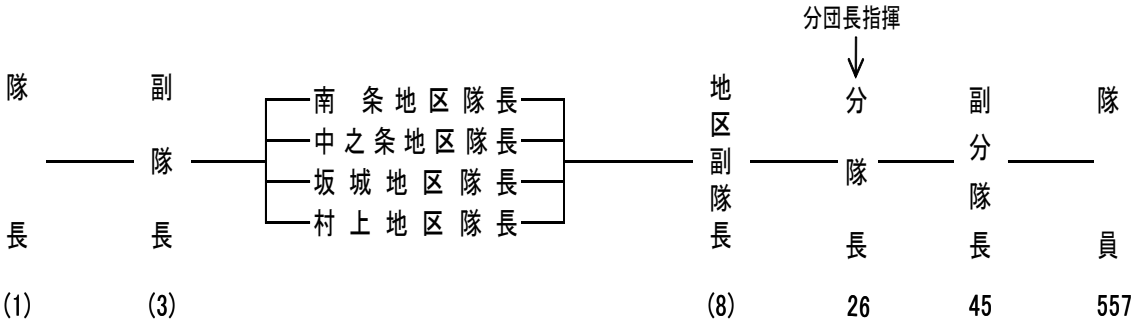
〈千 曲 市〉

H25. 4. 2現在

隊	副	分	部	副	班	隊
(団	隊	団		部		
長	(副団	長		長		員
長)	長)					
1	3	13	22	28	61	382

〈坂 城 町〉

()内は分隊長から選任



災害のないまちづくりのために

平成25年度 防災推進目標

平成25年2月20日
防災推進会議

住民の防災意識の高揚と、災害に強い安心できる地域づくりの推進を目的とする防災推進制度を活用し、住民、地域、行政が一体となり「自助」「共助」「公助」が有機的に繋がり安全で安心して暮らせる地域社会の構築を目指します。

地球環境の変化に伴い、近年では短時間に低気圧が急激に発達し、温帯低気圧となる爆弾低気圧によりゲリラ豪雨・大雪・暴風・竜巻等が発生し、各地に甚大な被害をもたらしています。また、東日本大震災以降各地で大規模な地震発生が指摘されているなか、千曲市・坂城町付近には信濃川断層帯があり、分布密度も高く活動度もA級とされ、糸魚川・静岡構造線にあつては今後30年以内に、マグニチュード8程度の地震発生が予測されています。

いつ、どこで、何が起こりうるかわからない状況の中、幸いにも昨年管内での風水害や地震などによる深刻な被害は受けませんでした。火災発生件数については、前年比に比べ23件減の43件でしたが、3名の尊い命が失われています。火災のほとんどが火の取り扱いの不注意（ヒューマンエラー）によるものとされているなか、火災予防活動に力を入れ、火災が起きにくい環境づくりを目指し、地域ぐるみの協力体制の確保、防災製品の周知と普及、未だに設置率が低い住宅火災警報器の普及促進を実施し、少子高齢化社会が進む社会情勢のなかでの安心・安全な地域づくりを目的とし、平成25年度は、次の事項を重点に掲げ推進します。

1 防火防災に対する知識の啓発

(1) 火災予防の徹底

ア 住宅防火対策の推進

- ・ 住宅用火災警報器等の設置及び防災製品使用の普及推進
- ・ 高齢者、一人暮らし老人等の死傷防止対策の推進
- ・ 天ぷら鍋からの出火などのウツカリ火災の防止
- ・ 火気使用設備器具及び電気設備器具からの出火防止
- ・ タバコ火災に係る注意

イ 放火火災予防対策の徹底

- ・ 放火されない環境づくりの推進

ウ たき火の際の安全確認と消火の準備と消火の徹底

エ 子供の火遊びによる出火防止対策

オ 林野火災予防対策

- ・ 広報及び巡回指導

(2) 自然災害に対する対応と対策

ア 地震に対する防災意識高揚の徹底

イ 大雨、洪水に対する防災意識高揚の徹底

ウ 地域における相互応援体制の充実強化

エ 原発事故に対する情報連携の強化

2 防火指導及び啓発

- (1) 自主防災組織の強化及び活動力の向上
 - ・ 防火座談会の開催及び防災訓練の実施
- (2) 各地区の広報活動の推進強化
 - ・ 火災予防広報の実施

3 危険物とガス事故の防止

- (1) 危険物施設等の安全確保と危険物漏洩事故防止の徹底
 - ・ 自主点検の実施及び取扱い方法の徹底
 - ・ 一般家庭における漏洩事故防止の徹底
- (2) LPガス等漏洩事故防止
 - ・ 震災時等の転倒防止措置の徹底

4 災害事故発生時の対応

- (1) 初期消火要領の普及
- (2) 出動要請及び通報要領の徹底
 - ・ 携帯電話等の正しい通報要領
- (3) 救出避難要領の普及
 - ・ 安全かつ正しい避難の要領
- (4) 応急救護知識技術の普及
 - ・ 正しい救急車の利用方法
 - ・ 救急車が到着するまでの応急手当要領
 - ・ 正しい救急法の普及
 - ・ AEDの設置及び取扱い方法の普及

5 その他

- (1) 消火器事故防止対策の推進
- (2) 消火器、住宅用火災警報器の訪問販売における被害防止
- (3) 廃消火器リサイクルシステムの周知

防災推進制度

千曲坂城消防組合防災推進実施要綱

平成15年9月1日
訓令第13号

(目的)

第1 この要綱は、住民が消防防災行政への理解と意識を高め、火災を始めさまざまな災害の予防及び被害の軽減等を自らの課題として、積極的に取組む地域づくりを推進するために、消防本部及び消防団等が連携し日常的な防災行動を住民に徹底し、災害に強い安心できる地域づくりに貢献することを目的とする。

(防災推進員)

第2 防災行動力等の定着を図るため地区代表者、消防団分団長、婦人消防隊長（部長）及び消防職員からなる防災推進員を設ける。

2 地区代表者は、区長若しくは自治会長とする。

3 消防職員の地区担当は、消防団の分団を単位に管轄署長が編成する。

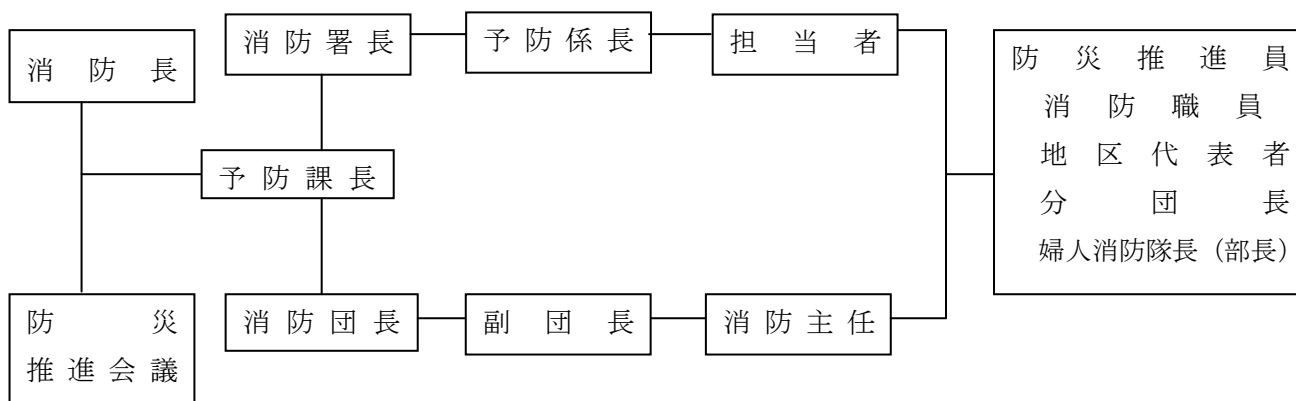
(防災推進員の任務)

第3 防災推進員は次のことを実施する。

- (1) 火災予防及び発生時の措置に関する指導
- (2) 地震、風水害等自然災害に対する措置に関する指導
- (3) 救急、緊急時の応急処置に関する指導
- (4) 消防関係訓練の指導及び講習会等の開催
- (5) その他地区防災に関すること

(組織及び会議)

第4 組織は次のとおりとする



2 会議は防災推進会議とし、消防団幹部等との合同会議をこれにあてるとともに、推進目標を決定する。

3 この事務の所管は、消防署予防係とする。ただし、必要に応じて予防課は業務の補完をする。

(その他)

- 第5 防災推進員として出向する職員は、地区担当及び申請内容等を考慮して署長が指名した者とする。
- 2 防災推進員は、事案が発生したときは防災推進連絡簿（別記様式）に必要事項を記入し消防署予防係へ提出すること。又事案が終了したときも必要事項を記入し提出すること。
 - 3 防災推進員は、事案を円滑に推進するために、地区の事情に応じ関係機関等に協力を依頼することができる。
 - 4 関係市町が行う生涯学習関係事業等への出向は、この要綱に準ずる。

附 則

この要綱は、平成15年9月1日から施行する。

消防組合関係者

消防組合役職員名簿

管理者・副管理者

平成25年4月1日現在

職名	氏名	現職
管理者	岡田 昭雄	千曲市長
副管理者	山村 弘	坂城町長
〃	山本 高明	千曲副市長

組合議会議員

平成25年5月17日現在

職名	氏名	住所
議長	中沢 政好	千曲市
副議長	塩野 入猛	坂城町
議員	吉田 昌弘	千曲市
〃	荻原 光太郎	千曲市
〃	和田 重昭	千曲市
〃	宮坂 重道	千曲市
〃	林 愛一郎	千曲市
〃	中村 了治	千曲市
〃	小玉 新市	千曲市
〃	柳澤 眞由美	千曲市
〃	大森 茂彦	坂城町
〃	西沢 悦子	坂城町

平成25年4月1日現在

監査委員

区分	氏名	住所
識見者	中澤 守	坂城町
議会選出	和田 重昭	千曲市

管理者等在職期間

歴代管理者

氏名	在職期間	職別
宮坂博敏	自 平成15年10月5日 至 平成19年10月4日	千曲市長
近藤清一郎	自 平成19年10月5日 至 平成24年9月27日	千曲市長
岡田昭雄	自 平成24年11月11日 ～ 現在	千曲市長

歴代副管理者

氏名	在職期間	職別
中沢一	自 平成11年5月1日 至 平成23年4月30日	坂城町長
山村弘	自 平成23年5月1日 ～ 現在	坂城町長
瀧澤嘉市	自 平成19年11月1日 至 平成25年1月31日	千曲市副市長
山本高明	自 平成25年2月1日 ～ 現在	千曲市副市長

歴代組合議会議長

氏名	在職期間	職別
若林勝朗	自 平成15年11月5日 至 平成16年8月22日	千曲市
戸谷有次郎	自 平成16年8月22日 至 平成18年8月22日	千曲市
和田重昭	自 平成18年8月22日 至 平成20年8月22日	千曲市
西澤今朝人	自 平成20年8月22日 至 平成22年4月27日	千曲市
中村直行	自 平成22年8月24日 至 平成24年8月23日	千曲市
中沢政好	自 平成24年8月23日 ～ 現在	千曲市

歴代組合議会副議長

氏名	在職期間	職別
宮島祐夫	自 平成15年5月29日 至 平成18年8月22日	坂城町
青木崇	自 平成18年8月22日 至 平成20年7月31日	千曲市
春日武	自 平成20年8月22日 至 平成21年5月19日	坂城町
大森茂彦	自 平成21年7月7日 至 平成23年5月17日	坂城町
塩野入猛	自 平成23年7月6日 ～ 現在	坂城町

歴代消防長

坂城戸倉上山田消防組合消防本部

歴代	氏名	在職期間
初代	関口正治	自昭和45年11月1日 至昭和56年3月31日
2	原山茂	自昭和56年4月1日 至昭和57年11月17日
3	村山智重	自昭和57年11月22日 至平成7年3月31日
4	望月照一	自平成7年4月1日 至平成13年3月31日
5	竹内公司	自平成13年4月1日 至平成15年3月31日
6	北澤親夫	自平成15年4月1日 至平成15年8月31日

千曲坂城消防本部

1	北澤親夫	自平成15年9月1日 至平成16年3月31日
2	小岩一雄	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
3	近藤善正	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
4	朝倉和雄	自平成18年4月1日 至平成20年3月31日
5	北澤宏	自平成20年4月1日 至平成21年3月31日
6	森保美	自平成21年4月1日 至平成22年3月31日
7	中村正行	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
8	山崎一	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
9	保坂正男	自平成24年4月1日 ～現在

更埴市消防本部

歴代	氏名	在職期間
初代	若林忠一	自昭和42年4月1日 至昭和42年7月10日
2	坂口登	自昭和42年7月11日 至昭和45年2月12日
3	唐木田稲治郎	自昭和45年3月29日 至昭和45年5月17日
4	村山隆英	自昭和45年5月18日 至昭和49年4月30日
5	稲玉貞雄	自昭和49年5月1日 至昭和52年7月14日
6	唐木田稲治郎	自昭和52年7月15日 至昭和53年3月28日
7	稲玉貞雄	自昭和53年3月29日 至昭和53年6月12日
8	碓田啓二	自昭和53年6月13日 至昭和57年3月31日
9	山田行愛	自昭和57年4月1日 至昭和59年3月31日
10	森泉和夫	自昭和59年4月1日 至昭和63年3月31日
11	久保茂男	自昭和63年4月1日 至平成3年3月31日
12	込山宏	自平成3年4月1日 至平成6年3月31日
13	矢島弘夫	自平成6年4月1日 至平成8年3月31日
14	下崎巖	自平成8年4月1日 至平成10年3月31日
15	小澤誠	自平成10年4月1日 至平成13年3月31日
16	西村紘志	自平成13年4月1日 至平成14年3月31日
17	宮坂悦雄	自平成14年4月1日 至平成15年8月31日

消防団長

千曲市

氏名	在職期間
荒井 治和	平成15年9月1日～平成18年4月1日
岡田 忠行	平成18年4月2日～平成20年4月1日
渡島 港一	平成20年4月2日～平成22年4月1日
塚田 昌平	平成22年4月2日～平成24年4月1日
亘 健二	平成24年4月2日～現在

坂城町

氏名	在職期間
富山 泰行	平成14年4月2日～平成16年4月1日
塩野 入博幸	平成16年4月2日～平成18年4月1日
片山 吉一	平成18年4月2日～平成20年4月1日
高橋 進平	平成20年4月2日～平成22年4月1日
塩野 今朝文	平成22年4月2日～平成24年4月1日
手塚 秀樹	平成24年4月2日～現在

消防副団長

千曲市

氏名	在職期間
岡田 忠行	平成16年4月2日～平成18年4月1日
臼井 満芳	平成16年4月2日～平成18年4月1日
渡島 港一	平成16年4月2日～平成18年4月1日
島田 久敏	平成18年4月2日～平成20年4月1日
北村 嘉照	平成18年4月2日～平成21年4月1日
横山 征之	平成18年4月2日～平成22年4月1日
塚田 昌平	平成20年4月2日～平成22年4月1日
亘 健二	平成22年4月2日～平成24年4月1日
林 幸彦	平成22年4月2日～平成24年4月1日
坂口 徹雄	平成21年4月2日～平成25年4月1日
藤澤 公二	平成24年4月2日～現在
宮入 義徳	平成24年4月2日～現在
西澤 誠二	平成25年4月2日～現在

坂城町

氏名	在職期間
竹内 今朝通	平成14年4月2日～平成16年4月1日
塩野 今朝文	平成14年4月2日～平成16年4月1日
荒井 一郎	平成16年4月2日～平成18年4月1日
山崎 勉	平成16年4月2日～平成18年4月1日
松本 幸男	平成18年4月2日～平成20年4月1日
川島 金治	平成18年4月2日～平成20年4月1日
村田 健二	平成20年4月2日～平成22年4月1日
竹内 敏正	平成20年4月2日～平成22年4月1日
手塚 秀樹	平成22年4月2日～平成24年4月1日
深井 幸年	平成22年4月2日～現在
大井 義明	平成24年4月2日～現在

千曲坂城危険物防火管理協会

会長

氏 名	在 職 期 間
荻原光太郎	平成15年5月～平成17年5月
宮本健二	平成17年5月～平成19年5月
田島光雄	平成19年5月～ 現在

副会長

氏 名	在 職 期 間
宮本健二	平成15年5月～平成17年5月
中村明文	平成15年5月～平成17年5月
田島光雄	平成17年5月～平成19年5月
若林俊樹	平成17年5月～ 現在
藤井幹男	平成19年5月～ 現在

消 防 年 報

2013

平成 25 年 8 月 発行

発行 千曲坂城消防組合消防本部
長野県千曲市大字磯部 1221 番地

TEL (026) 276 - 0119

FAX (026) 276 - 9119

E:Mail chikumasakaki@ag.wakwak.com

〒 389-0806